

2005年5月12日平成17年(第2282号)

毎週木曜日発行 1部220円(送料共) 購読料 1 年分前金 9500 円 (当会会員は年会費 13 万円に本紙 (購読料の 9,500 円を合む。1018)

原子力安全委員会

品

管 理

リアランス制度」を特集。

措置に係わる安全規制とク

ランスの現状、安全委員会

廃止措置およびクリア

賀県唐津市 の両日、 二

からは、秋元勇巳・三菱マ

これらを背景に、

アランス制度の確立が望ま ないもの」を判別するクリ

は四月二十

ビュガ原子力庁(CEA)

長官ら十名が参加、

日本側

ていくこと等に合意した。

今会合には、仏側からA・

射性物質として扱う必要の

〒105-8605 東京都港区芝大門1丁目2番13号(第一丁子家ビル) 郵便振替00150-5-5895 | 電話03(5777)0750(代表) FAX03(5777)0760 ホームページ http://www.jaif.or.jp/ ・原産新聞編集グループ 電話 03 (5777) 0755 FAX03 (5777) 0758

安全確保の必要性を示すキーワードとして「品質管理システム」を掲げ、

表した。今回の白書では、美浜発電所3号機二次系配管破損事故について、「二

原子力安全委員会は十日、二〇〇四年版「原子力安全白書」を閣議に報告、

中村秋夫、 社長昇格、 どの役員人 木村滋・二 常務昇格な 執行役員の

社長は退任する。六月二十 八日の株主総会とその後の 柊 海部孝治取締役の副社長昇 関西電力は十日開催の取 岩田満泰顧問と吉田護 進室担当となる。 副社長は原子力保全改革推

員人事を内定した。海部新

四常務と、

で、自川進、 の取締役会 服部拓也• は十日開催 一常務の副

最が原 取締役の常務昇格などの役 子力様に

たに十一名を起用する。 業務執行を担当するのは 取締役会で正式決定する。 任は六月二十八日付け。新 関電、 仕執行役員で原子力関係の 齋藤・海部氏を副社長昇格 (カッコ内事務委嘱)、半田

部副本部長)、藤原万喜夫氏 武藤栄氏(原子力・立地本 福島第一原子力発電所長)、 光一氏(立地地域部長)、大 (原子力・立地本部 副本部長に事務委嘱が変更 務部長は原子力・立地本部 並木育朗・原子力・立地業 (原子力·立地業務部長)。

後の取締役会で正式決定す 任する森本浩志副社長が原 子力事業本部長に就く。 六月二十九日の株主総会

①人的要因による事故 るすべての人や組織がたゆ まぬ努力を行うことを訴え 業者を始め保安活動に係わ

冒頭、鈴木篤之原子力安

見過ごされていたために起 切に管理することにより防 箇所が漏れ、長年にわたり 止するとされていたもの したものと指摘している。 管理システムの欠陥が露呈 の点検リストから当該破損 実際には行うべき管理 管理システムを適切に機能 に安全の向上を目指し品質 ついては、「油断を排し、常 要な点として掲げている。 安全文化の醸成等――を重 原子力施設の安全確保に

国からの専門家を招聘し、 三田で開会した。これは、 リスク情報を活用した安全 ショップ」が十日、 公開の場で情報交換と議論 リスク情報に関するワーク 「原子力安全規制における 東京・

高経年化施設の問題がこの一年間で重要になってきたと指摘している。 東京で「リスク 編に、「原子力施設の廃止 また、今回の白書では第

生のため、「廃棄物のうち放

廃棄物が発生、再利用・再

止措置により大量の放射性

編「原子力安全確保活動の

「平成十六年の動き」、第三

白書はこのほか、

等とも協力し、

シンポジウ

ムを開催するよう働きかけ

国に広めるため、

をすみやかにCDMの対象 不可能」と再確認。

。原子力

の重要性を他の主要原子力

クチニド・マネージメント

を開き、ア 専門家会合

声明では、日仏が「京都議

会合でまとめられた共同

定書も原子力抜きには達成

ための諸活動」、資料編から

した。電力が一般人にとっ

保安院、

決定した際、安全審査

て購買決定権のない商品で

故

評

価

を依 臨界 なってくるとしている。廃

ることから、廃止措置に対

ている。

原子力施設ではその役割を 四十年を経過し、幾つかの わが国の原子力利用が既に

終える時期が近づきつつあ

案を国会に提出すると述べ

制の充実等を図るため、

説明した上で、廃止措置規 における検討などについて

日仏原子力 専門家会合

日仏原子力 で第十二回

が参加した。

介・原子力委員長ら十五名 テリアル名誉顧問、

全委員長代理(ニ写真)は、

日本ではリスク情報がまだ

する「情報の非対称性」 業者と、公衆との間に存在

報に基づく適切な原子力安

あることからも、リスク情

一般人への不利益をもたら

不利益を解消することにつ 全規制が、これら消費者の

経済産業省原子力安全・

受けての措置。

MOX加工施設で

ながるとするとともに、本

が、原子力だけでなく、他 ワークショップでの議論

参考となることを期待する **業種での安全確保などにも** 

を行った。

界事故の評価」の提出依頼 工施設)に係る仮想的な臨 許可申請書(MOX燃料加

年のわが国の原子力安全を

発生の防止等、

事業者の安

全確保活動の品質保証強化

巡る状況を振り返り、八月

原子力安全委員会主催の

ついて、事業者が自主的に

定めた管理指針に基づき適

業者の安全確保③事業者の

般労働安全のあり方等従

の美浜発電所3号機事故に

を含めた施設の安全確保や ②一次系だけでなく二次系

WS」開催 た上で、規制当局および事



フランス、韓国より、リス

加工施設安全審査指針」を

一日まで、国内および米国、

同ワークショップでは十

○二年四月に「ウラン・プ

これは、原子力安全委が

ルトニウム混合酸化物燃料

ク情報の活用・成果などに

発表が予定されて

会長など受章

島·東北

文科相 誘 致は THER 不

フランス側の自国に誘致で 8) までに合意するための 目指す方針に変わりなく、 青森県六ヶ所村への誘致を 七月の主要国首脳会議(G 十日の閣議後会見で、国際 協議に努力する」と述べ、 **に関し「政府一体で引続き** 中山成彬・文部科学相は 誘致国の役割や費用分担の 協議について、 月十二日の中山文部科学相 議が開かれた。 国をどちらにするかという 員の会談に続き、今月五日 チュニク科学・研究担当委 精力的に行われており、先 にはジュネーブで次官級協 と欧州委員会のJ・ポト 文科省は同 主な

大間用地訴訟で電源開発勝訴 北陸電・志賀2が試運転開始 米処分場建設へ産業界がTF 米新規原子力建設で官民協力 

4月原子力利用率8%へ上昇

刊工業出版プ

ロダクション

TEL33(5641)

8360

部報道を否定した。

日本とEUの誘致交渉は の勲章受章者を発表し 綬章を八島俊章・東北電 政府は、二〇〇五年春

> 特別研究官が受章した 長、安田徳一・元放佐 司・元放医研養成訓練 力炉開発課長、丸山

保安院ではそれらを踏ま え、MOX燃料加工施設に 対する安全審査とあわせ て、事業者が自主的に行っ た仮想的な臨界事故の評価 について、「念のために確認 する」こととし、同日原燃 については、日仏の戦略の 進展を確認するため、ワーキンググループを設置する ことに合意した。また、環境負荷低減とエネルギー回 収の観点から、全アクチニ ドを回収し高速炉の燃料と して利用するグローバルア クチニドマネージメント (GAM)計画や炉型戦略 など、燃料サイクル全般に など、燃料サイクル全般に することの重要性なども合 と」と指摘したことなどを 確認するのは意義のあるこ 対する安全性を、念のため 対する安全性を、念のため 幅広い視野で原子力を捉える 業界唯一の総合情報誌

原子力総合科学情報誌

6月号 発売中!! 定価1,640円(税込)送料実費 年間購読料19,680円

原子力総合科学新時代-新たな「社会・国際貢献」の道(4) 本誌創刊50周年記念[巻頭特別対談]

が、瑞宝小綬章を塚田 也·元科学技術事務次 た、瑞宝重光章を平野

た。語際国園園官話ま

原子力の中長期展望を語る 日本政府は今 与謝野 馨氏 自民党政調会長、衆議院議員 小平信因氏 経済産業省資源エネルギー庁長官

町 末男氏 原子力委員、FNCAコーディネーター 天野之弥氏 外務省大使、軍縮不拡散・科学部長

坂田東一氏 文部科学省研究開発局長 [CLOSE UP] 核不拡散体制強化と民生用核燃料サイクルの議論 "満載・沸騰" 一サンディア国立研究所国際安全保障会議に出席して一遠藤哲也

[eye Net]

"明るさの兆し"をとらえる 日本原子力発電(株) 北村俊郎 [新連載]核燃料サイクルの軌跡①

大戦後から始まった「核」の国際管理構想 核燃料サイクル研究会

[シリーズ・連載] 「世界の風」—from IAEA

「21世紀の原子力発電」パリ会議(3月21~22日)から IAEA(国際原子力機関) 尾本 彰

WORLD NEWS--原子力政策・一般/原子力発電/燃料サイクル/プル サーマル (社)日本原子力産業会議 武井 毅

– シリーズ・ ●CLIP NEWS ●From 永田町 ●赤からすと白うさぎの交差点 ●座標軸 ●Energy Watch ●その他

機(ABWR、百三十五万

棒が挿入できない場合で

残りの制御棒の挿入に

を確認する発電機系試験・ 装置の動作に問題ないこと

などの「大気圧試

射

北陸電力が建設を進めて

現在、同2号機では、①

試験・検査④発電機の絶縁

万一、

一組 (二本) の制御

燃料装荷終了

月

内には

初

運開予定)で六日、 新燃料 八千人、二〇〇六年三月

か完了し、燃料装荷が無事

とを確認する停止余裕試

験」を実施中。五月下旬に

発 放

相

次

より原子炉が停止できるこ

同2号機では四月二十六

かす機能を

制御棒を動 験・検査② 北陸電力

原産年次大会

### 午餐会特別講演

良寬研究所

良寛の漢詩は六百余首が

種郵便物認可)

長 所 頃越後へ戻った。各地の草庵

加藤僖

出家して大愚良寛と称し 幼名は栄蔵。元服して文孝、 県出雲崎の名家に生まれ で大認国仙人の弟子となり た。十八歳で剃髪、二十二歳 山県円通寺で修行した。

良寛は、一七五八年新潟

諸国行脚に出て、三十九歳 を守り、生涯寺を構えず、妻 子を持たず、無一文、清貧に 表する名僧として、瞬く間 経過してから曹洞宗の僧と 徳太子に比される。 して認知され、曹洞宗を代 に注目されることとなった。 良寛は国仙、道元の教え

の書と生き方」と題して、良 芸術について講演した。 寛の生涯、人間性、書などの 新潟大学名誉教授が「良寛 第一人者である加藤僖一・ 庵に移った。一八三一年 十九歳で和島村の木村家草

なかった。没後、百五十年が が、当時は無名で、乞食とさ 良寛は曹洞宗の僧である 僧侶とは認められてい の漢詩、経典、和歌を中心に 余点が残されており、自作 和様の最高峰、日本美の極 価される。さらに書は二千 の良寛調を完成」と高く評

んち話と並び、人々から敬 りつきや隠れんぼをして遊 臨済宗の僧である一休のと び、多くの逸話を残すなど、 等を総合した人間性が世界 このほか、子ども達とま

的に敬慕されている。 経を礼賛するもので、徹底 また作品『法華讃』は法華

第三十八回原産年次大会

を転々として四十七歳、

た四月末で九六・〇%と 進捗率は、装荷が開始され れていることを確認する燃 料装荷試験・検査を行いな 台体が所定の位置に装荷さ 荷が開始(=写真)されて 燃料装荷作業では、 おり、試運転に入っていた。 御棒駆動系

置の動作に 3タービン 試験·検査 するタービ ことを確認 問題がない 働く保安装 じた場合に に異常が生

ン保安装置 確認する制 

と発表した。

発見したとの連絡を受けた 下にない放射性同位元素を

七メガベクレル)②粉砕、 明ほぼ残量なし)――の三一ついて調査を行い、安全が アル一本および、チューブ 溶解された鉛21岩石③バイ 線源一個 (ラジウム26、十 六本(トリチウム、数量不 発見されたのは、①密封

藤茂吉氏らから「万葉調中 歌は千三百余首があり、斎 知られ、唐木順三氏らから 詩人」と激賞される。また和 最も日本の心を表現した 上大風という作品は、子ど 「書聖」とされる弘法大師空 芸術のなかでも書では、

の稽古をしたことを全く表 などの書風を学んだが、実 満ちている」と解釈される。 に出さないで、あどけない 空に仏様の慈悲の心が充ち ものと伝えられ、意味は「大 気持ちで書いている。これ 際に書く段階では、それら 良寛は、中国、日本の古典 み」を完成させたといえる。

きない。見方によれば、上手 はなかなか真似ることがで か下手かわからない字を書

もに求められて凧に書いた

たもの。 部で、良寛が全文を書き取っ を表している。『愛語』は道 る。良寛は線の「細み」と「軽 高傑作と評する書家もあ 体で書かれた手紙で、 元の『正法眼蔵』の文章の した法華経に対する信仰心 『繊維経尼宛書簡』は草書

の発露と考えられる。 え方、人に対する考え方を る。良寛は、最晩年まで元気 の良い書を書いた。精神力 ずしも一致しない。腕力が

偲んでいただきたい。

Nucleonics Week

クレオニクス・ウィーク」5月5日号

日本語版へッドライン

書では、腕力と筆力は必

順次出力を上昇させながら 七五%、十月に一〇〇%と 並列・二〇%出力試験を開 予定されている初臨界以降 階に入り、七月上旬には初 験を実施する核加熱試験段 は、核分裂の熱によって原 北陸電力初の改良型沸騰 性 物質 0 一され、九九年八月に着工さ一営業運転を再開した。 された後、九八年十月に第 本計画への組み入れが了承 議会において、電源開発基 第一次公開ヒアリング開 なる志賀原子力発電所2号 水型軽水炉(ABWR)と 二次公開ヒアリングが開催 翌九七年三月開催の第

壊により原子炉を停止

十四万以》)は四月一日に

発生した能登幹線鉄塔の倒

発電所1号機(BWR、

一方、同社の志賀原子力

電 用

源

れるなど、建設は着々と進

地

で

た。電源開発側の勝訴。

観点からも大間原子力

められていた。

たという。なお、お茶の水 生活科学部研究室(ともに 号館化学事務室および、同 省からの点検依頼に基づく 管理区域外)より発見され 。二月二十四日付け文科

内廃棄物保管庫に移動・保 である同大学のRI実験棟 射性同位元素を直ちに放射 し、現在の保管状況などに に、職員二名を現地に派遣 緑障害防止法上の管理区域 文科省では四月二十八日 れた状態で、 の下、ビニール袋に収納さ の放射線取扱主任者の指導 を受け、調査。同センター 録のガラス瓶入り核燃料物 京・新宿区の東京都健康安 全研究センターより、未登 質を保管しているとの連絡 文科省はまた、六日に東 管理区域内の

女子大では、発見された放 防止策等をとりまとめ、法 確保されていることを確 同大に求めるなど、方針を 令に基づく報告を行うよう 経緯と原因、さらには再発 認。また今回の事態に至る

る耐火性金庫内に保管され

施錠管理された貯蔵室にあ

三畷市井口三-十五-

茶の水女子大学より、管理

文部科学省は四月二十八

お茶の水女子大他で

調査し、今後の対応と併せ 物質(ウラン重量約三千百 るよう指導。また経緯等を ターに対し、安全に保管す 八十六学)が発見されてい 学薬学部において、 て報告するよう求めた。 レベルと確認し、同セン ており、安全上問題のない

核燃料 十四日午前十一時、

性心筋こうそくのため急逝 役の平井啓詞氏が九日、急 電常務) が急逝 平井啓詞氏 日本原子力発電常務取締

(原 の妙子氏。 池の上キリスト教会が 市で開かれた第十二回 めていたほか、四月に 開発利用委員会の委員 原子力専門家会合にも で執り行われる。 平井氏は原産で、 喪主

参 日 唐 を 学 加 仏 津 務 炉

判決で、青森地裁の河野泰 ん(67)の建設予定地内の共 教朗裁判長代読)は十日、能 義裁判長(異動のため斉木 明け渡すよう求めた訴訟の 対する同町の熊谷あさ子さ 【十日共同】膏森県大間町 **大間建設予定地共有地** 開 訴 発 勝 訟 訴 上不可能となっていたが、判 は、予定地内に碁盤の目状 に広がっており、建設は事 |理由で河野裁判長は 「民 共有地の農道や通路など

子炉を起動させ、同二十七 いたが、四月二十二日に原

谷さんに移転登記を命じ の主張を全面的に認めた。 定できない」と述べ、原告側 分割請求権が認められる。 法上、電源開発には土地の 訴する」と述べた。 原子力発電所の危険性や風 電源開発は「電力供給の 熊谷さんの代理人は「控

五二年の農地払い下げの 原、農道など約二十へク タールが共有地として熊谷 さんら住民に均等登記され た。電源開発は六十三人の 土地買収を進め、熊谷さん だけ売却に反対している。

張。熊谷さんは「原子力 の道路通行権を与え 所は極めて危険」と反 め、不利益は生じない

platis



ド3号、8%出力増へ改修

・ウィーク」日本語版ご購読等のお問い合わせは、原産情報調査本部









みんな 電気とつながってる。

\*\$\$柳、To\$23泉翠To\$。 固容のいいなかのりは原多力。

株式会社 東芝 電力・社会システム社 原子力事業部 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1 (東芝ビル) TEL 03(3457)3667

原芝の技術者一人ひとりのおもいは安心して暮らせる環境と本当に豊かな社会。私たちは21世紀の社会を支える安定した電力源 原子力。の開発に全力で取り組んでいます。

http://www3.toshiha.co.in/nower

るため、新

設を推進す 料処分場建

は、サウスカロライナ州公

八二年に議会が成立させた

もっと厳格であるべきと裁

裁判所が放射線防護基準は が、二〇〇四年七月に連邦

定したため、この申請手続

益事業委員会のD・ライト

ユッカマウンテン施設

使用済み燃

ユッカマウ

施設を建設するため、同タ

年の膠着状態

て、高品質な許認可申請を

NRCはDOEに対し

提出するよう求めている

金拠出を巡る上下両院の長

放射線基準の作成、

産業界は、

ンテンでの

スクフォースを設立したと

発表した。 タスクフォース

社とDOEがそれぞれ二億

に対して、ニュースタート

ウェスチングハウス社のP

# **20** III 米ニュースタート社 見り

# 2.6 億

ルドル

るコンソーシアムのニュー 社九社とメーカー二社が作 ベロップメント社は、六日、 所の建設に向けて、電力会 米国での新規原子力発電 WR · AP | 000 & G 〇〇八年にもNRCに建 の二炉型を対象として、二 E社のBWR・ESBWR L) の申請を行う予定にし 設·運転一括許認可 (CO

の後、建設工事に入るため、

設計を行ったあと、選ばれ 得に関する作業で、それぞ 型については、両社が詳細 れ覚書を結んでいる。両炉 ンジニアリングと許認可取 GEエナジー両社と、AP する意向だ。 調整し、NRCにCOLを 日、ウェスチングハウス、 たサイトの状況に合わせて OOOとESBWRのエ ニュースタート社は同

> を九十億 ど クがシナジー 九日、デュー とシナジーは ク・エナジー

推進する狙いもある。

0年の「原子力二〇一〇」

計画の一環として行われる

予想コスト五億二

と、官民がコストを折半し

二か所を今年十月にも選定

米電力・ガス 大手のデュー

ニューヨー

TENEX DIABAN

ており、このためのサイト

RC)に許認可を申請する て米原子力規制委員会(N

フログラムに関する協力覚

米エネルギー省(DOE)

全米5位電力に ー社を買収

り、電力は米で五位以内、 天然ガスで北米最大の巨大 エネルギー企業となる。 顧客数は五百四十万人に上 とで合意した。二社合計の (約九千五百 合併すると 式で実施。合併後は従業員 株を割り当てる株式交換方 職などで約千五百人を削減 計約三万人のうち、早期退 対し、デューク株一・五六 買収はシナジー株一株に

のグループにCOLを譲渡 する意向。各電力会社はそ 社を構成する電力会社かそ 下りると予想しており、同 〇〇八年にCOLを申請、 二〇一〇年頃にはCOLが ニュースタート社は、二 以降となる。 力会社が新規原子力発電所 開始するのは、二〇一四年 ニュースタート社は、

日本法人を開設

ネックス社 輸出するテ

(本社=モ

クル製品を

国営企業で 核燃料サイ

要だと述べている。 マウンテンの使用済み燃料 とや、難航しているユッカ ながらも、そのためには、 処分場計画の進展などが必 金融業界から理解を得ると 建設を決定するのは二〇〇 〇年代終わり頃になるとし デューク・エナジーは南 ル・A・スミルノフ社長 ス・ジャパン」を開設した。 ネックス社のウラディミ 東京で日本法人「テネック (二写真石から二人目) は ロシア・テネックス社 開設に際し来日したテ

月十月 スクワ)は四

量が少ないガス火力発電を 石炭火力発電が主力。合併 中南米などで電力・ガス事 部を地盤とするシナジーは により、二酸化炭素の排出 場への取組みを一層強化 日本の需要はダイナミック 同日の会見で、「当社の主力 事務所の開設により日本市 に拡大している。日本代表 である各種ウラン製品への

DベッセにNRC 罰金545万㎡ ファーストエナジー・ 一・五万kw)を運転する ニュークリア・オペレー

が

ビスベッセ原子力発電所 RC)は四月二十一日、デー (三写奠下、PWR、九十 米原子力規制委員会(N 圧力容器上蓋損傷で ティング社に対して、二〇

丁炉を販売する専門会社の RC規制違反により、これ 所で見つかった原子炉圧力 〇二年三月に同原子力発電

Cに対して、 完全かつ 正確

な情報を意図的に記載した

ことで、NRCが規制する

活動への関与を五年間禁止

でで最高額の罰金となった

NRCによると、 これま

のは、安全および規制上の

設立を進めている。 設立、またはコンソーシア **奎所長は、「韓国原子力研究** 明らかにした。同所長は一関 し、原子炉販売専門会社の 韓国電力などが共同投資 ムの構成を進めている」と 韓国原子力研究所の朴昌 同大臣によると、政府は、 気候変動戦略に十八億才 育科学雇用省のB・ネルソ

出量の八%である。 体の現在の温室効果ガス排

に淡水化にも利用できる。 ▽原子力は、電力生産の他

る」という。 同大臣の発言の主旨は以

▽世界のウラン資源の約三

(3)

制当局、原子力事業者、

業代表組織を含む原子力機

ネバダ州ユッカマウ

Eによる許認可申請の提

上増やす必要があるとして 

力が共同出資し、

オーストラリアの連邦教

原子力の利点強調

ている三つの問題― り、プロジェクトを遅らせ 開始することを目指してお つ、できるだけ早期に運転

開いたこの記者会見で、同

放射性廃棄物戦略連盟が

衆の健康と安全を維持しつ

ユッカマウンテン施設を公

るため、残りの三〇%の資

出る廃棄物の処分に充当す

Ш  $\overline{\mathbf{K}}$ 

DOEが防衛計画から

が 原 了

ネルギー協会(NEI)は、 金を拠出する。米原子力エ

設時には、遅延をさけるた ユッカマウンテン施設の建

業(旧韓国重工業)、韓国電 国原子力研究所と斗山重工 日報」八日号によると、韓

韓国の主要日刊紙「朝鮮

豪大臣、

オプション」言及

韓国原研等共同で 会社設立へ

同タスクフォースは、

一十五日にワシントンで記

結成、四月

を務める。

フォースを たにタスク

のC・プレイ氏が共同議長 メーン州の原子力安全顧問 氏と元メイン州上院議長で

じて約七〇%の資金を供給 使う顧客は、電力料金を通 原子力発電所からの電力を 放射性廃棄物基金にある。

と協議中」とし、「年内の設 連機関長やメーカー代表ら 原子力 億がが「低排出技術や再覧 あらゆるオプションを慎重 ドニーで行われたスピーチ 円)を投資し、さらに何・ たないが、将来を考慮して、 において、「オーストラリア めに民間から拠出されてい 可能エネルギーの研究のた に検討すべきだ」と述べた。 大臣は、四月十八日にシ しており、これは、地球全 スでは首~三百六十二であ り、世界のウラン生産量の る。今日の原子力は、年間 だが、石炭、石油、天然ガ 億二千七百万でを稼いでい 分の一は、南オーストラリ 六億、の炭素排出量を回避 素はkWHあたり二~六% ▽世界の電力の一六%を生 産する原子力が排出する炭 から二〇〇三年にかけて四 アのオリンピックダムにあ 一九%を占め、二00三年

らに二年以上操業を停止、 れ替えも行われた。 換や安全系統の改良のため に、同発電所は、その後さ 発電所の経営陣の大幅なる 原子炉圧力容器上蓋の交

までで最高の五百四十五万 したいとしている。

RCは、原子炉圧力容器上 念ったことが明白だったた な情報の提供を意図的に 対して、不完全かつ不正確 蓋の浄化と検査を担当して めという。罰金に加えてN いたシステムエンジニアに

金を提示した。

でのシェアを現在の約一〇 進、各種ウラン製品の日本 にしたい」と抱負を述べた。

アフリカ地区ディレクタ・ き、代表取締役にはアジア・ ンダヒルズ森タワー内に置 本社を東京・虎ノ門のオラ

ニク氏が就任した。

やアイソトープ、特殊用途 年の設立で、各種のウラン テネックス社は一九六三

ら再処理業務の受託も検討 本では各種ウラン製品の販 核の高濃縮ウランを希釈し サービスを行う。また解体 の非核物質の販売ととも 売が中心になるが、日本か 刀会社と締結した。 供給も行う。〇四年の総売 に低濃縮ウランの米国への に、ウランの転換と濃 、濃縮ウラン供給契約を電 年に進出、九九年に初め は約八千万ド。当面、 現在の日本での年間売上  $\Box$ 

### 開催のご案内

# 受験に最適!!

# 第1種 講習会・開催要項

期 日:平成17年7月11日(月)~7月15日(金)

会 場:原産·会議室(港区芝大門) 参加費:53,550円(会員外61,950円)

(税込み)(但し、テキスト(「放射線取扱の基礎」)、 法令集、問題集を含む、昼食付)

# 第2種講習会

期 日:平成17年6月27日(月)~7月1日(金) 参加費(税込み):50,400円(会員外58,800円) (税込み)(但し、テキスト(「密封線源の基礎」)、 法令集、問題集を含む、昼食付)

( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )					
	9:00 12:	30	13:30 17:00		
7/11 (月)	生物学(放医研・笠井 清美氏)	昼食	放射化学(首都大学·片田 元己氏)		
12火	物理学(元放医研·喜多尾 憲助氏)	"	物理学(喜多尾氏)		
13(水)	法 令 (理化学研・滝 剣朗氏)	"	法 令(滝 氏)		
14(木)	測定技術(原研・佐々 陽一氏)	"	測定技術(佐々氏)		
15(金)	管理技術(原研·浅野 善江氏)	"	管理技術(浅野氏)		

\*案内状送付します。

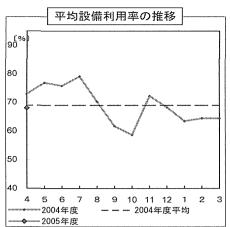
日本原子力産業会議·計画推進本部 〒105-8605 東京都港区芝大門1-2-13 第一丁子家ビル5F (03)5777-0752

URL http://www.jaif.or.jp

### 005 平 (干成 17 平) 5 月 12 日

### わが国の原子力発電所の運転実績

			2005年4月				(原産調べ)
発電所名	炉型	認可出力 〔万kW〕	発電電力量 〔MW時〕	利用率 [%]	稼働時間 [時]	稼働率① [%]	備考
東海 第二	BWR	110.0	584,389	73.8	528		第21回定検中(4/23-)
敦 賀 1	"	35.7	259,171	100.8	720	100.0	
. " 2	PWR	116.0	851,611	102.0	720	100.0	. Salva - Palli (**1899 SPS)***********************************
泊 1	"	57.9	425,464	102.1	720	100.0	
" 2	//	57.9	430,024	103.2	720	100.0	Lib A Letter BB on the state Adv A. 19 (A) Level All St. 19 (B) Co. (A) (A) (B)
女 川 1	BWR	52.4	171,876	45.6	329		格納容器への窒素補給量増加に伴う原子炉手動停止(2/25-4)
" 2	" "	82.5 82.5	614 604	0.0	700		第7回定検中(1/22-)
" 3 福島第一1	<u>''</u>	46.0	614,604 0	103.5 0.0	720 0	100.0 0.0	第23回定検中(02/11/20-)
11 2	"	78.4	316,842	56.1	408		第21回定検中(4/18- )
<i>"</i> 3	"	78.4	561,090	99.4	720	100.0	第21回足极中(4/10***)
<i>"</i> 4	"	78.4	467,044	82.7	617		給水加熱器室からの漏えいに伴う中間停止(04/12/9-05/4/5
" 5	"	78.4	0	0.0	0		第20回定検中(04/11/10-)
<i>"</i> 6	"	110.0	799,551	101.0	720	100.0	S20ELERT (04) 11/10
高島第二 1	"	110.0	177,988	22.5	186		第17回定検中(04/9/29-05/4/23)
// 2	"	110.0	799,717	101.0	720	100.0	
<i>"</i> 3	"	110.0	0	0.0	0		第13回定検中(04/12/2- )
<i>"</i> 4	"	110.0	0	0.0	0		第13回定検中(3/20-)
白崎刈羽1	"	110.0	763,530	96.4	720	100.0	
" 2	"	110.0	803,400	101.4	720	100.0	
<i>"</i> 3	"	110.0	0	0.0	0		第8回定検中(1/18- )
<i>11</i> 4	"	110.0	807,170	101.9	720	100.0	
<i>"</i> 5	"	110.0	806,830	101.9	720	100.0	
<i>"</i> 6	ABWR	135.6	1,012,014	103.7	720	100.0	
	//	135.6	0	0.0	0		第6回定検中(3/1- )
兵 岡 1	BWR	54.0	0	0.0	0		第19回定検中(02/4/26- )
" 2	"	84.0	0	0.0	0		第20回定検中(04/2/21- )
<i>"</i> 3	"	110.0	0	0.0	0		第13回定検中(1/14-)
<i>"</i> 4	"	113.7	823,515	100.6	720	100.0	
	ABWR	138.0	1,015,606	102.2	720	100.0	William To At the William I. I. I. E. T. E. T. T. T. T. T. I.
志賀 1	BWR	54.0	88,455	22.8	186		送電系統停電により原子炉手動停止(4/2-24)
美 浜 1	PWR	34.0	206,933	84.5	596		第21回定検中(4/25- )
" 2	",	50.0 82.6	366,153 0	101.7 0.0	720	100.0	等21回与14中 /04 /0 /14 。)
" 3 高 浜 1	",	82.6	622,062	104.6	0 720	0.0 100.0	第21回定検中(04/8/14- )
可	",	82.6	626,032	105.3	720	100.0	
,, <u>2</u>	",	87.0	428,878	68.5	481		  第16回定検中(4/21- )
" 3 " 4	",	87.0	648,593	103.5	720	100.0	N   V   A   A   A   A   A   A   A   A   A
大飯 1	"	117.5	853,633	100.9	720	100.0	
// 2	"	117.5	000,000	0.0	0		第19回定検中(3/16-)
<i>"</i> 3	"	118.0	866,006	101.9	720	100.0	
<i>"</i> 4	"	118.0	864,101	101.7	720	100.0	
島 根 1	BWR	46.0	0	0.0	0		第25回定検中(2/20-)
<i>"</i> 2	"	82.0	584,592	99.0	720	100.0	
伊 方 1	PWR	56.6	413,207	101.4	720	100.0	
" 2	"	56.6	411,202	100.9	720	100.0	
<i>"</i> 3	"	89.0	638,067	99.6	720	100.0	
玄 海 1	"	55.9	0	0.0	0		第23回定検中(2/17- )
<i>"</i> 2	"	55.9	416,239	103.4	720	100.0	
<i>"</i> 3	"	118.0	870,324	102.4	720	100.0	
.,, 4	"	118.0	371,253	43.7	313		第6回定検中(4/14-)
川内 1	"	89.0	647,468	101.0	720	100.0	
" 2	1 11	89.0	650,540	101.5	720	100.0	
合計また		4,712.2	23,065,174	68.0%	25,244	66.2%	
( ) (;		(4,712.2)	(22,569,593)	(64.4)	(24,738)	(62.7)	
時間稼						67.1	
( ) (:	は前月					(63.9)	



(4)

炉型別平均設備利用率 ——					
2005年4月					
炉 型	基 数	出力 [万kW]	利用率		
BWR	30	2, 775. 6	57. 3%		
PWR	23	1, 936. 6	83. 2%		

### 電力会社別平均設備利用率

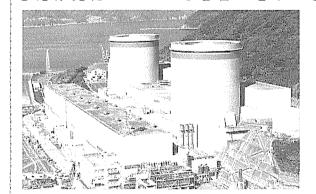
2005年4							
会 社 名	基 数	出力 [万kW]	利用率				
日本原子力発電	3	261. 7	90.0%				
北海道	2	115. 8	102. 6%				
東北	3	217. 4	50. 2%				
東京	17	1, 730. 8	58. 7%				
中 部	5	499. 7	51.1%				
北陸	1	54. 0	22. 8%				
関 西	11	976. 8	78. 0%				
中国	2	128.0	63. 4%				
四国	3	202. 2	100. 5%				
九州	6	525.8	78. 1%				

と止電よ定 だ六一号は二数六計筆三 こしをり検まった。 の一機同話を生に、 るた停発にた。

日本原子力産業会議の 年四月のわが国原子力発 電所の平均設備利用率は 六八・〇%で前月から三・ 六ポイントの増加、時間 稼働率は六六・一%で三・ 五ポイントの増加となっ た。 同月中、設備利用率が 同月中、設備利用率が は、関西電力の高浜2号 は、関西電力の高浜2号

わが国の原子力発電所運転速報

PWRは利用率83.2%に



たものの、二十二目には より原子炉を手動停止 七八・一%となった。 第二1号機が発電を再開 であった東京電力の福島 機の五基で、一方、定検中 二・八%、関西電力が七 七・三%、PWRが八三・ 比較すると、BWRが五 日、送電系統の停電と )%、北海道電力が一〇 にみると、原電が九〇・ ・七%、中部電力が また、電力会社ご 北陸電力が一 東北電力が五 中国電力が六 九州電力が

# 第49回 放射線管理入門講座のご案内

放射線の管理業務に必要な入門的知識の習得を目的とし、初心者にとって 平易な内容になっています。特に実習では、即戦力となる実務者養成を目指す ため、放射線管理実務に重点を置いた内容であります。講義は原研の放射線 管理部門、個人被ばく管理部門などで第一線で働き、指導的立場にある方が 担当します。

1. 期 間: 平成17年6月20日(月)~24日(金)

2. 申込締切日:平成17年6月3日(金)

3. 定 員:20名

4. 受 講 料:56,700円(税込み)

5. 会場及びお問合せ先:

茨城県那珂郡東海村白方白根2-4(〒319-1106) (財)放射線計測協会 研修部

Tel 029-282-5546 Fax 029-283-2157

http://www.irm.or.jp

注) 宿舎斡旋: 希望者には協会が斡旋いたします。

講座カリキュラム

1単位:80分

美浜1号機、同高浜3号

九州電力の玄海4号

内容	単位	内容	単位
[講義] 12		[実習] 10.5 演習含む)	. ,
放射線管理の基礎	3	放射線測定器の取扱等	1. 5
放射線防護法令等	2	空気中放射能濃度の測定	1. 5
放射線量(率)の管理	1	表 面 密 度 の 測 定	1.5
空気中放射能濃度の管理	1	水中放射能濃度の測定	1. 5
表面密度の管理	1	自然放射線測定	1.5
水中放射能濃度の管理	1	個人被ばく線量測定の実際	1. 5
個人被ばく管理	1	個人被ばく線量測定室見学	
施設外の放射線管理	1	皮 膚 除 染	1. 5
汚 染 除 去	1	[その他]2	
		施 設 見 学	2

# 財団法人 放射線計測協会



2005年5月19日 平成 17 年 (第 2283 号)

毎週木曜日発行 1部220円(送料共) 購読料1年分前金9500円 (当会会員は年会費13万円に本紙) |購読料の9,500円を含む。101億

ックエンド新法

票

規

制

法改正

を失墜させた。経済性が求

使用済燃料敷地外貯蔵の早 ⑥テロ行為等の防護対策⑦

を求めることを承認した。 の市町村への配分――など

情報提供のあり方、共生に

市町村長からは住民への

定資産税の改善⑤核燃料税 援④原子力発電施設への固

とした。

安全委、美浜事故で最終報告

福井県等との安全協定を改定

(2)量

米0年利用率、

過去最高91%

米電力が新規原子力建設検討

プラズマ減容施設運開

(4画) (3個) (3個) (2面

事故は衝撃的で国民の信頼

冒頭、河瀬会長は「美浜

子力防災対策の実効性向上 政策の国民的合意形成⑤原

められるあまり安全への意

ついて意見交換した。 原子力委員会と長期計画に 案などを承認するとともに 開催(二写真下)、事業計画 都内で二〇〇五年度総会を

③定期検査の充実④原子力

合の各種交付金の不利益防

運用強化②市町村合併の場

止③使用済核燃料税への支

事業者や国が協力するとの

シアティブがあり、それに との共生では、地域のイニ 盤の一つに位置づける地域

が続いたが、非核保有国へ 始を目指した水面下の協議

異例の議事進行を行る

方針が次期長計のポイント

全対策として、①安全規制

〇五年度事業計画では安

の強化充実②高経年化対策

者は心血を注いで欲しい。 構築は困難が伴うが、事業

の早期確立

射性廃棄物の処理処分対策

換では、近藤委員長が新計

て質問や意見が出された。 軟性と安全確保などに関し

〒 105-8605 東京都港区芝大門 1 丁目 2 番 13 号(第一丁子家ビル) 郵便振替 00150-5-5895 電話 03 (5777) 0750 (代表) FAX03 (5777) 0760 ホームページ http://www.iaif.or.jp/ 原産新聞編集グループ 電話 03 (5777) 0755 FAX03 (5777) 0758



治・敦賀市長)は十三日、

これを評価する」と挨拶。

全国原子力発電所所在市

長計でサイクル政策継続が

策体系で、八月までにドラ

国際関係の四本柱の政

再

検

討

会 議 T

空転続くNP

基盤、原子力利用、研究開

フトを取りまとめ、全国各

部で二日から開催中の核不

同】ニューヨークの国連本

【ニューヨーク十六日共

拡散条約(NPT)再検討

する方針を示した。推進基 地でご意見を聴く会を開催

会議は十六日、

原子力委と意見交換

全原協

が総会開

# 連2法案

関連二法案を審議。中川昭

参議院·経済産業委員会

一百五票、反対は社民党など十四票だった。

参議院本会議の投票総数は二百十九票で、

賛成は自民、民主、公明党など

民の理解が十分に得られて 論に対する対応などを質し を含む核燃料サイクル政策 のエネルギー政策やFBR いないなどの理由から反対 で質疑したが、社民党は国 料サイクル政策推進の立場 再処理凍結などIAEA議 役割分担、官民の役割分担、 た。民主党の各委員も核燃 経済産業省と環境省の 国民への理解促進 分な指導監督を行うこと③ しい組織・体制の在り方の ギー政策の遂行のため望ま 原子力を始めとするエネル

守されるよう事業者を指 改正炉規法については、

の討論を行った。 指定過程を明らかにし、十 めること②資金管理法人の 来展望を早期に示すよう努 の責務であり、具体的な将 ①核燃料サイクル政策は国 択。バックエンド新法では、 同委員会は附帯決議を採 導・監督により厳正な運用 業員への人権侵害に対する 導・監督するとともに、 民への周知徹底に努めるこ 検討を十分行うことのクリ に万全を期すとともに、国

状と課題 |報 供 給産業の 告 現

同報告は新規プラント減

市場動向、事業形態の変貌、

の顕在化を踏まえ、プラン 継承、人材不足などの問題 事など七十社以上にヒアリ

> の見通しなどをまとめた。 材・技術の維持継承、今後

供給産業の特質として、

証と経験力との回答。

新設計画の遅滞な

査報告をまとめ、十七日の

い事業、許認可や品質の

ト低減策に取組むものの既

強く望んでいる。

ンの明確化と計画的数

人件費削減などのコス

報告。また私案とした上で、

日本原子力産業会議は 日本原子力産業会議 関連二法案を一括採決し、賛成多数で可決(=写真)した。経済産業省は関連政 参議院は十三日の本会議で、バックエンド新法と改正原子炉等規正法の原子力 章会長は相談役に就く。ま が会長に就任、高橋宏明副 プ人事を内定した。八島俊 社長が社長に昇格するトッ 会長、高橋氏社長に 東北電力は四月二十日の

部長とする人事を内定。 の遠藤幸雄氏を同本部副本 小林邦英常務を火力原子力 務が副社長に昇格。 大山正征、齋藤茂雄·四常 本部長に、新任取締役候補 た、斎藤恒夫、仁志武雄、 今月十一日には、

火力原子力本部原子力部 行役員では、梅田健夫氏を 鹿目勘六氏を同本部副 方、新たに置かれる執

原子力委員会に報告した。 実態把握を目指したもの。

社長昇格、辻井庄作志賀原

子力総合事務所長をはじめ

をはじめ六執行役員。

之、濱田昌一・三常務の副 役会で、高田憲一、松波孝

長をはじめ三支配人。 常務が副社長に、石崎幸人 た、宮地正隆、千葉昭・一 れ昇格する。新任取締役候 め三取締役が常務にそれぞ 原子力本部副本部長をはじ

に、それぞれ充てる。

が会長に就任、常盤百樹副 の取締役会で、 社長が社長に昇格するトッ

省令の整備を急ぎ、バックエンド新法は今年秋、改正炉規法は年内の施行を予定

三会長は相談役に就く。 プ人事を内定した。近藤耕

長、佐久間洋氏を女川原子

四電、大西氏が会 툿 通原子力発電所建設所長 常盤氏が社長に

四国電力は四月二十八日

向中の伊藤範久取締役は常 をはじめ三支配人が内定。 谷良亮発電本部原子力部長 務待遇となる。 昇格などの役員人事を内定 した。電気事業連合会に出 また、新任取締役に、

北陸電力役員人事

め五氏を内定した。 九州電力役員人事 九州電力は十一日の

北陸電力は十一日の取締

役会で、今村毅、田中 した。新任取締役候補は樋 一常務の副社長昇格が

部長(原子力建設)をはじ井三生理事・電源事業本部中国電力は十一日の取締

# で安全の保証」を委員会 都議で取り上げるよう求める非同盟諸国と、これに抵 がする米国などの調整が図れず空転。主要委員会での 審議開始のめどがつかな かった。委員会が会議三週 目に入っても開けない異常 事故・トラブル時の緊急対から撤退も散見される。国の産業が空洞化した場合、国 口勝彦玄海原子力発電所 原子力文献サービスのエキスパー

力技術を先端的とする企業

業などと捉えている。 ハードルが際立って高い産

と成熟的とする企業はとも

に半数、コア技術は品質保

## \*文献復写 原子力関連文献の複写サービス



\*INIS文献検索 INIS(国際原子力情報システム)データ

ベースから検索いたします。

FAX、Eメールでの申込をご利用ください。(FAX 029-270-4000) [Eメール siryou@popx.tokai.jaeri.go.jp]

原子力弘済会資料センター 〒319-1195 茨城県那珂郡東海村白方白根 2-4 TEL 029-282-5063 FAX 029-270-4000 TEL 029-282-5063 FAX 029-270-4000

中部電力役員人事

北電、幕田氏

役会で、越智洋、水谷四郎・ 紘一浜岡原子力総合事務所 一常務の副社長昇格、池田 中部電力は十一日の取締

藤正一氏を志賀原子力発電石川駐在(原子力担当)、紫石川駐在(原子力担当)、紫石川駐在(原子力担当)、紫石川・大塚一郎氏を 所建設所長に充てる。

長をはじめ七取締役の常務

中国電力役員人事

する論点整理案は原子力教

的な研修制度が重要」、「人

持った記述が必要」、「定期

委員からは「危機感を

考としてエルバラダイIA

を前面に」などの意見が出 足に対応するとのスタンス

EA事務局長のマルチラテ

藤洋作委員が退任し、九州

なお、第二十四回会合で

る時代が到来しているとの 向けて創意工夫が求められ

認識が重要とする。その上

電力社長の松尾新吾氏が新

を」、「原子炉保安工学を育

成する必要がある」、一原子

利用を行う国の原子力活動

また五月十四日には、

第

一項目について現状と課

委員

などの意見が出され

上げる一層の努力を」(勝俣

安全確保、国際協力に分け

(第三種郵便物認可)

新計画策定会議

人材養成、国際問題等で議論

画策定会議

技能資格制度の整備、資格

どの意見が出された。

献を充実し日本の政策の理

解促進が必要」、「兵器保有、

る関係の構築を目指して最

用すべきとする。

委員からは「理解と信頼

き」、「国際機関への人的電 が重要との視点を入れるべ テーマでもアジアでの協力

理案では、はじめに原子力

見直しが必要であり、事業

化策への支援を目指し常に

者は地域のパートナーとし

て資源やノウハウを広く活

委員からは「先端的な

国際問題の論点整理案は

討WGでの検討内容をま

確に分けた議論が重要」、

アジアでのエネルギー不

地域においては地域の

と自覚すべきと指摘。 大の努力が必要な時である

識改革や風土改革が必

人々、行政、事業者が知恵

および第一 第二十四回

十五回新計

力の保修に関する横断的な

連携等広く検討する取組み

を開催し、

それぞれ人

カリキュラムのネットワー

とめたもので、核不拡散体

び確保、国

めることが期待される」な ク化など産業一体として進

材の養成及

際問題につ

いて検討し

およそ十三年振りの

事者の安全確保」

用し安全監視体

定を厳正に運

員会は四月

提起。原子力産業について

のある分野との認識に基く

ないよう十分な議論が必

開催し、国民・社会と原子

力の調和などについて議論

金制度では多様な地域活性

電源三法交付

| する一方、示された再発防

一意識の欠如からくる組織・

一十七日と

二十八旦、

構の三者は十六日、「原子力

切な措置」や「福井県と立

条項を追加。さらには「適

議」、「原子力防災対策」の

地市町との一体的な運用」、

核燃料サイクル開発機

# 他

関西電力、日本原子力発 原電、サイ機構 れたほか、「運転再開の協 が約 13

年振

りに

の内容が明確化されてい 関係諸法令等の遵守等」

適切な措置の内容として、

さらに、自治体が求める

美浜事故で安全委・部会

報告取りまとめ

周辺環境の安全確保等に関

高速増殖原型炉もんじゅ

全確保も福井県 電所従事者の安 民の安全・安心を 具体的には、発

らびに立地市町との間で合 意に達したことから、

同日

ことから、協定の 確保する上で重 要な課題である 事者の安全確保」

浜発電所3号機事故等を踏

改定が行

昨年八月の関西電力・美

安全協定の改定は、およそ13年振り (写真は関電・大飯発電所)

名誉教授)は四月二十六日、 部会(部会長・中桐滋東大

原子力安全委員会の原子

|の評価について調査審議を

けて、事業者等のみだけで

あると指摘。再発防止に向

関西電力美浜発電所3号機

関する取り組み等にも、

に対する対応や労働安全に

今回の事故を品質保証確保 行ったもの。それによると、

組みが十分に連携すること 保安院、厚生労働省の取り

の検討の対象領域を広げて

みを確実なものとするた

また、安全確保の取り組

いることから、保安院の最

八日の安全委に報告した。

びに地元市町といった自治 制を強化する上で、県なら 体の一層の連携強化が重要 踏まえて、「関係諸法令等の

象」について、同社は十二

止対策を確実に実行し、そ

れており、またこれらを受 することも明記されてい 自治体の求めに応じて 協議の対象と は「覚書」において、国の 定を受けた変更もなされて

項目の追加などが行われて 安全規制の強化を踏まえた おり、「原子力防災対策」や 「有事対策」について、事

原子炉の運転停止を含む 内容として追加されるとと

追加されている。

# 北·東通

生し、原子炉を停止した事 きないことを示す警報が発 て十日に発生した、「原子炉 トラブル原因と対策を発 本の制御棒位置が確認で

行い、正常に動作すること チを新品に交換する対策を 該制御棒にある位置検出ス

報』に該当すると判断した」 対象事象ではなく、「『B情 領」に基づく「A情報」と 力では「東通原子力発電所 調査の結果、安全協定報告 におけるトラブル等対応要

を確認するとともに、他の

体制の経年変化についても などに留意する必要を

部会は、事故・トラブル事 検討を行う「事故・故障情 方、活用方策について調査 法の知見等の共有化のあり 例や技術情報、事故分析手 最終報告と併せて、

①規制の仕組みを効果的に 姿勢」の維持・発展が重要 国、事業者それぞれが事故・ 機能させるため規制行政庁 にするため、安全委には、 な醸成と「常に問いただす 再発防止対策を真に有効 所安全性試験研究センター 報活用ワーキンググルー

# 1号機

表 している。

置検出スイッチについても 「念のため」点検を実施。 上常に動作することを確認 (百八十四本)の位

# Nucleonics Week

も」(草間委員)、「長年の安 及では放射線利用への考慮

# 「ニュークレオニクス・ウィーク」5月12日号

# 日本語版ヘッドライン

(ドイツ) 産業界、政権交代後の原子炉寿命延長を計画 伊)ENEL 社、フラマンビル3号の株式取得へ

DOE、新規発電所関連許認可で産業界へ資金援助 小型原子炉利用促進で新協会発足

WE 社、ポイントビーチの売却を検討

二、運転停止コストは 2.500 万ドル

### 平成17年度 開催のご案内 20 口

開催期日:平成17年7月5日(火)~8日(金)【前日宿泊可】

:湘南国際村センター(神奈川県三浦郡葉山町、最寄り駅は逗子)

◆ 参 加 費:1名につき199,500円/人

(食事・宿泊費・税込み、本体19万円)

象:T0E1C500点か英検2級以上の能力を有する方 対 ※お申込み、お問合せ:日本原子力産業会議アジア協力センター

電話03-5777-0753





- 原子力の国際化に対応できる国際感覚豊かで主体的、
- ◆国際社会にふさわしい人材の養成 原子力能動的な行動者の養成をめざす研修です。 ◆国際コミュニケーション能力アリオ 英島 英語力強化にとどまらず、 ●国際コミューソーンョン能力ルンン 矢のの点ににしています。特別請演として、元IAEA人事担当官が経験をふまえて国際機関への応募のポイントや心構えをレクチャーします。
  ◆即戦力アップ 海外赴任や留学だけでなく、国際会議等での発表や討論、短期出張、日常
- の渉外業務にも役立つノウハウが満載です。

	7月5日(火)	7月6日(水)	7月7日(木)	7月8日(金)
午前	国際社会における日本 の産業の役割 (原 禮之助)	コミュニケーションに おけるコンテクスト/ 個性の役割	プレゼンテーション② /全体評価とモデル ・プレゼンテーション	より高度なコミュニケー ション・スキル/欧米メ ディアの日本観/新し い環境での成功の秘訣
午 後 1	研修哲学 プレゼンテーション①	プレゼンテーション ・スキル	英文文書作成の技術	特別講演 アジアから見た日本像 〈総括、閉講式〉
午後2	客観性と平等の幻想/ 時間感覚とビジネスに おける人間関係の重要 性/社交上のマナー	プレゼンテーション 個別指導	文書作成実習/ 会議の運営・進行・ 討論の技術	(都合により、
夜	懇親会 (マジック、 「シャレード」)	プレゼンテーション 個別指導	会議運営のケーススタ ディーとロールプレイ	プログラムを変更する 場合もあります)

(3)

中だが、このところ建設資金が不 の新たなシェルターの建設を準備

会政策問題担当)が、この件で検

察当局へ捜査を求める方針を発表

リ4号機を覆っている現在の石棺

ルターについても、

さらに上から覆うための新

事故で破壊されたチェルノブイ

十九年が経過したウクライナで でチェルノブイリ事故発生から満

【キエフ松木良夫】四月二十六日

かとの疑惑が持ち上がっている。

れるはずの工事資金六百万

が
(約

ノブイリ原子力発電所に支給さ

億七千万~(約百八十億円)の資 者に渡るはずだった資金を含め

金横流し疑惑があるとしている。

に完成することになっていた。

またフトルニク紙は、本年チェ

を受ける模様。これ以外にも同地

-四百万 が(約十五億円)で、同

新政府が捜査している金額は約

事を請け負う民間企業が過去こ

間にこれを横領したとして捜索

から工事を開始、二〇〇七年まで

に完成する予定だったが、工事開

**兀紙は、チェルノブイリ事故被災** 

月の同プロジェクトの発表では、 始が大幅に遅れている。昨年十

六億三千万円)が、現在まで同原

四月二十五日にはニコライ・ト

100四年の九一・二%

# 米原子力発電所 がまとめ

100%

62.74

68.7%

71.7% 82.6%

88.7% 91.1% 90.7% 91.2%

89.8%

続で九四%以

に運転認可延長

提出、今回の承認によって、 新申請を二〇〇三年九月に ティング社は、運転認可更

ファーリー

1

ン・ニュークリア・オペレー

録(=グラフ)、計画外自動停止回数などの安全指標も、きわめて良好な数値を示 の原子力発電所設備利用率の中央値(メジアン)は九一・二%で、過去最高を記 していることがわかった。 世界原子力発電事業者協会(WANO)のまとめによると、二〇〇四年の米国

1980

1985

1990 1995

1999

2003

入ってからは、二〇〇三年 達成したことになる。 年間九〇%以上の利用率を の八九・八%を除けば、四 に並んだ。二000年代に た1001年の九一・1% 安全と運転成績に関するべ 回り、これまでで最高だっ (INPO) は、発電所の 米原子力発電運転協会

れは、過去最高だった二〇

億kWhの電力を生産、こ

約二〇%を供給している。

一〇〇四年に米国の原子力

発電所が運転中で、電力の

米国では百三基の原子力

来、中央値ゼロが続く。ま 三年を除き、一九九九年以 の自動停止があった二〇〇

地元紙フトルニクによると、検察

五十七m、幅百五十m、高さ百八

シェルターは、おおよそ長さ二百

mのアーチ型(かまぼこ型)の建

力産業界が二〇〇五年の目 | ンチマークを設定している 標値としていた九一%を上 が、これによって運転実績 れた成績を残している。

たる六十一基がゼロで、停 た。北米大停電による八基 ○○四年は安全実績でも**優** データを分析した場合、二 止回数の中央値はゼロだっ 百三基の半数以上にあ

安全関連指標もきわめて良好 米原子力発電所の設備利用率の推移 (REL 資料より転載)

と位置づけているが、二〇 これまでで最低の数値だっ 電所でとの九七%が稼働可 える上での主要な安全系統 〇四年には全米の原子力発 系の三つを、異常事態に備 冷却系および補助電力供給 ていることを示している。 信頼性プログラムが機能し 上の中央値は一・二回で、 INPOは、二系列の主 計画外の出力低下や停

一を明らかにした。 所建設を検討していること 十一日、新たに原子力発電 会社デューク・パワー社は 業デューク・エナジーの子 米国の大手エネルギー企

を下回ったが、BWRでは 年目標値の六十五人・レム では二〇〇五 は皆四十二人・ たり六十一人・ レムで、PWR レム、 BWR で

WRで一基あ 最低の被ばく線量だった。 が行われたが、これまでで BWRでは過去三番目に低

WR、八十八万よW)の運

転認可延長を承認した。

同発電所を運転するサザ

州にある丁・ファーリー RC)は十二日、アラバマ

長された。

目標を下回った。二〇〇三 力発電所の労働災害率は、 一十万労働時間あたり〇・ 二〇〇四年、米国の原子

の中央値は、二 所労働者の集 上を上回った。 団被ばく線量 00四年に、P 原子力発電 府の規制値を下回り、PW など、大がかりな機器交換

り原子力発電所での作業の | 五件であり、二〇〇五年

目標値百二十人・レムを上 | 方が安全だとしている。

選択肢として挙げたもの。 子力発電所の建設を一つの

認可に時間がかかることか

している。

同社は、新規発電所の許

# パワー 社米デューク・ 新規原子力を検討 電力需要増対応で

益事業委員会に申請したさ 所の拡張工事申請を同州公 にある二基の石炭火力発電 一日、ノースカロライナ州 デューク・パワー社は七



# 温暖化"28%削減

(約六百三十億円)と言われる。

(約四百七十億円)から六億ド

当初の計画によれば二〇〇〇年

が起き、新政府は、前政権による ルノブイリ原子力発電所の新シェ 汚職と賄賂の疑惑を解消する一環 新シェルターは二〇〇八年末まで したことをきっかけに、政権交代 その後大統領選挙の不正が発覚 PA)の「気候リーダーズ」 削減すると発表した。同 皇的に八%、百三十万。 助言を受け、環境保護局(E 社は、気候変動の専門機関 「ピュー・センター」から

半分以上を、埋立地から発 生するメタンガスを利用し エクセロンは、削減量の

末までに地 のエクセロ 一年比で、 を、二 〇 〇 球温暖化ガ 二〇〇八年 人の放出量 ノは六日 基・千六百五十万よwの原 り入れるともしている。 ストを事業費用の分析に取 からの放出分も充てる。社 温暖化ガス放出の潜在的コ た発電や水力発電など、再 化ガスを放出しない発電等 これから見込む。 また温暖 直し、削減量の四分の一を 生可能エネルギーによる発 内でのエネルギー利用も見

米百電力の中で九十三位 と、すでに非常に少ないと |を含む核技術の使用を可能 |百五人中、百八十八人が贊 しの三か国との外相級協議 核協議が停滞する中、イラ う義務付ける」としている。 電に向け「核燃料サイクル 成。二千万kWの原子力発 た。同法案は、出席議員二 立する。国営テレビが伝え 求める法案を可決した。 原子力の平和利用の推進を にするため行動を起こすよ 対し核燃料サイクルを含む 評議会が承認すれば、 英国など欧州三か国との

カトーバ(PWR二基、 発電所には六年間かかると 認可には九年間、石炭火力 ており、原子力発電所の許 所は三十二基となった。 可は二〇三七年六月、2号 機は二〇四一年三月まで延 長が認められた原子力発電 デューク・パワー社は、 これで米国で運転認可延

# 子力発電所を運転中。 オコニー (PWR)三基、 八十九万kw)の七基の原 基、各百一十二万以》)、

法 原 子 案 を可 力 推

【テヘラン十五日共同】 イ 決 進 (料)

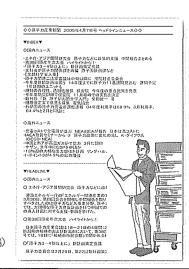
原子力産業新聞は4月から、最新号の見出しと要約 を、毎週月曜日までに電子メールを使って配信する 無料メールマガジン「原子力産業新聞ヘッドライン ニュース」を開始しました。

メールマガジンの発信をご希望の方は、電子メール またはFAXで、電子メールアドレス、組織名、部署名、 お名前、ご連絡先電話番号を明記してお申し込みくだ

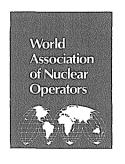
### お申込み先 shinbun@jaif.or.jp

こちらからも直接お申込みいただけます。 ○原産ホームページ(http://www.jaif.or.jp/) ○まぐまぐ (http://www.mag2.com/)

(社)日本原子力産業会議 情報調査本部(担当: 喜多、八十島) (TEL03-5777-0755、FAX03-5777-0758)



# WANO東京セン



WANO東京センターは次の様な活動を通じて アジア地域の原子力発電所の安全性と信頼性 の一層の向上に寄与しております。

- 運転経験情報交換
- ピアレビュー
- 専門技術開発
  - ワークショップ・セミナー・コース
- 技術支援と技術交換 良好事例 事業者交流 運転指標 技術支援ミッション

TEL: 03-3480-4809 FAX: 03-3480-5379 〒201-8511 東京都狛江市岩戸北2-11-1

せ行う。炉床は回転機構を のプラズマアークを発生さ

有し、溶融時は毎分二十五

電所構内にプラズマ溶融シ

と炉床の間で高エネルギー

溶融は、プラズマトーチ

日本原子力発電は敦賀発

写真)し、四月二十八日か

きたが、このほど完成(〓 谷処理施設の建設を進めて

日本原電

占

廃棄物を8%以上

やポリエチレン(同八

sj. or. jp) まで

-mail symposium@ae

3500-1061, E

原研と間組が共同開発

を共同開 遮蔽樹脂 い中性子 する新し 強度を有 を上回る クリート

等の遮蔽性能があり、各 圧力などを試験し合成方法 ル樹脂材の選定、成型温度、 より評価、間組がフェノー 成分量を放射線遮蔽計算に ノール樹脂と炭化ホウ素の

り組んで配置されるが、新 め、スペースの有効利用が 真空容器の周囲の狭い場所 に様々な構造物や装置が入 に接近して設置できるた 核融合実験装置などでは の共用など。協定の有効期 術情報の開示、施設・設備 研究開発など。協力の方法 射性廃棄物の処理・処分の 処分に係る人材の養成③放 は共同研究の実施をはじめ 係る研究開発②同廃棄物の

る中性子遮蔽材にはコンク

- トや金属、比較的耐熱

現在、耐熱性が要求され

材を使用、ポリエチレンと 樹脂と炭化ホウ素の混合 フェノー

を決定した。

放射性廃棄物の処分技術に 協力分野は、①高レベル

種の原子力施設・機器への

利用を期待する。

Cの耐熱 は、三百度 性やコン 求められていた。 でコンパクトな遮蔽材料が ンクリートなどは大掛かり

率約十分の一とポリエチレ 十五㎝の厚みで中性子透過 樹脂は三百度Cの耐熱性、 クリート以上の強度などを ンクリートの約二倍)、コン ンに匹敵する遮蔽能力(コ 今回開発した中性子遮蔽

廃棄物処分を共同開発

**JNCとRWMC** 

素 15の P 剤 を

開 E

発

理・処分な 廃棄物の処 ほど放射性 ターはこの 管理セン どの研究開 促進·資金 発に関して 力環境整備 用薬

東京大学と藤沢薬品工業

る「第四十三回原子力総合

替エネルギーになりうるか 長)および、①原子力は代

②原子力を見る外部の視点

連の三十九学協会共催によ

ギー源にするために」(近藤 政策・持続可能なエネル

駿介・原子力委員会委員

日本学術会議と原子力関

で、現在一般的に使用され 年以内に臨床応用に入る予 ているフッ素18の約百十分 は酸素15を使用したPET 酸素15の半減期は約二分 |京都港区六本木の日本学術 六日、二十七日の両日、 シンポジウム」が五月二十 会議講堂で開催される。

|問題への対応戦略] (茅陽 よびコミュニケーション とリスクの評価、 マ。二十六日は、「安全確保 になりうるか」が主調テー 逼迫・環境保全時代の主役 回は、「原子力はエネルギー (松浦祥次郎・原子力安全 原子力安全の視点から」

期のため、糖などの複雑な を使用し、化学的な合成で 有機化合物に酸素15を導入 今回、特殊な反応媒体など することは困難だったが、 日数回のPET撮影も可能 になることが特徴。短半減 に比べ大幅に短いため、一 一·地球環境産業技術研究

ウム運営委員会(日本原子

料代五千円、当日会場受付

参加費は無料(ただし資

にて)。問合せは同シンポジ

遮蔽で必要な補強材が不要

な点なども考慮すると、

新

リットがあるとしている。

ズ化合物の生殖毒性は、

遮蔽樹脂はコスト的にもメ

イクル開発 核燃料サ

延長とする。

シンポを開

26 日 27 日

テーマに講演を行う。二十

しては、特別講演「原子力」

ギー②地球環境保全

日、その後は

年間の自動

原

子

力

総

資源の需給と代替エネル の特別講演および、①化石

廃棄物を一括処理可能で、 浴融により、これら雑固体 )出る難燃物・使用済樹脂、 機物・金属、重量物・焼 同施設は原子力発電所か

が低下し、溶融物を炉床中 回転で回転、溶融物を炉床 体を製作する。溶融後の固 央部の排出口から冷却モー 化体中の放射性物質は閉じ する。溶融終了後は回転数 に保持しながら均一に加熱

七百十きダノ回、溶融炉は 八百五十kw、処理能力は 内径二・一m×高さ七・五 プラズマトーチ出力は千

築面積千四百五十平方m、 は地下二階・地上二階で建 により完成した。建屋規模 が、七年近くを要した工事

物の減容化を実現するため 融システムを採用した廃棄 同施設の建設に着手した 力分野で初めてプラズマ溶 同社は一九九八年に原子 有機スズの生殖毒性解明へ 放医研とJASRI

測定は世界でも初めて。 特定細胞中のスズの 検出に成功 用し、ラッ 微量スズの SPrin 放射光施設 ト精子中の g-8を使

けない高エネルギー領域の ラットへのスズ投与後、 ムやカルシウムの影響を受 中に多量に含まれるカリウ 期にスズが精子に移行する 微量スズの検出は、生体 ①地表踏査(五月中旬~十 を明らかにした。 び環境調査を実施すること 基づき実施されるもので、 〇五年度調査研究計画に

ナノビーム蛍光X線分析に 二月下旬)、ガス測定(年間 を通じて)といった地質調 調査。五月下旬頃~十二月 の環境調査(モニタリング 査②騒音、振動、水質など が行われる予定。

共同で大型 センターは 光科学研究

ターにおいて、地質調査及 は十三日、北海道・幌延町 にある幌延深地層研究セン ンターで地 核燃料サイクル開発機構 延地 層 質調査 研 箢

学総合研究 の作用機序が解明されてい この解明や予防策開発の糸 ないが、今回の成果により 口を見出すことが期待でき



している。

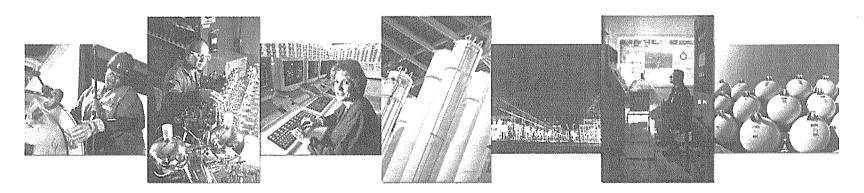
ルディスカッションを予定

主調テーマによるパネ

をテーマに講演するほ

# SEC's American Centrifuge

**Advanced Technology to Fuel** the Future of Japan's Nuclear Power Industry



# Our Sincere Appreciation To Our Customers In Japan

Chubu Electric Power Co., Inc. The Chugoku Electric Power Co., Inc. Hokkaido Electric Power Co., Inc.

Hokuriku Electric Power Co., Inc. The Japan Atomic Power Company The Kansai Electric Power Co., Inc. Kyushu Electric Power Co., Inc.

Shikoku Electric Power Co., Inc. Tohoku Electric Power Co., Inc. Tokyo Electric Power Co., Inc.



For more information, please contact: Director, Asian Sales, USEC Inc., 6903 Rockledge Drive, Bethesda, Maryland 20817, U.S.A., (301) 564-3200, www.usec.com



**萠市長ら三十九市町村から** 

2005年5月26日 平成 17 年 (第 2284 号) 每週木曜日発行 1 部 220 円(送料共) 購読料 1 年分前金 9500 円 (当会会員は年会費 13 万円に本紙) 開祝料の 9,500 円を含む。101節

昭和31年3月12日第三種郵便物認可

ワラン試験の進捗状況につ

与) は十九 ター特別参

建屋統合試験に入りつつあ

再処理工場のアクティブ試

県が立ち入り調査

福島第一1

· に福島

とりまとめるとしている。 院に了承される前までには

一月から始

分離建屋では、ウラン・

操業開始は〇七年五月の予

日本原燃より報告を

スカラム、ミキサセトラで 物の分離を行うためのパル

ームの今後の進め方とし 十九日の会合では、

社のトラブル隠し問題発覚

の原子力発電所のうち、

【共同=二十日】東京電力

性が保たれているように偽

総会後の取締役会で正式決

原子炉等規

太田氏については、

22人に安全実務功労者の表彰 エネ調原子力部会を7月再開

(2面

(2)

英THORP硝酸漏洩はバ3

(3)

品質保証は確認」

ウラン試験、アクティ

バルトニウムと放射性廃棄

抽出性能の確認が三月より

ムの今後の調査方法を検討

常時のインターロックの作

考慮すべき事項を事務局が

機の運転再開に向け、福島

川田洋輝副社長は六月十五

発行所 日 本 子 力産

4月末で進捗率 30%

ロジェクト 安全調査プ

に完了(約二十四ヶ溶解)、

再処理施設

ラン脱硝建屋では、 UO3

原燃の報告によると、ウ

験からなる外乱試験等を順

ち、アクティブ試験におい

び事業者による自主保安活

次実施する予定だ。

原燃によると、ウラン試

動で考慮すべき事項とし

①臨界管理②ブルトニ

ウラン試験の進捗状況を報告

バックエン 原子力研究 査・前田充

推進セン

先月までに終了し (BWR

PWR:|士|体)、

体によるせん断溶解試験が

験計画が原子力安全・保安

については、アクティブ試

証活動⑥情報公開、

、最終報告

試験報告のうち第一ステッ は約三〇%、計三回行う同 験の四月末時点での進捗率

ウム、核分裂生成物等の取

り扱い③放射性廃棄物の放

模擬ウラン燃料集合

験が始まった。前処理建屋 五月より脱硝塔性能確認試 〒 105-8605 東京都港区芝大門1 丁目 2 番 13 号(第一丁子家ビル) 郵便振替 00150-5電話 03(5777)0750(代表) FAX03(5777)0760 ホームページ http://www.jaif.or.jp/

# =/\_

蔵施設

料の処分方法を二〇一〇年

これに対し、原子力委員

や状況が変化した場合には

対応を協議するとしてお

ことを考慮し、知事が県民

地層処分技術に関する報告 整及び調査に関する研究開発及び調査に関する研究開発のはど五十二冊の「地域とのほど五十二冊の「地域とのほど五十二冊の「地域とのほど五十二冊の「地域とのほど五十二冊の「地域とのほど五十二冊の「地域とのほど五十二冊の「地域という」という。

蔵施設は新しい施設である

他の原子力施設も立地条件

頃から検討するなど次期長

開発もあり搬出先を明示す

会でも、五十年後の貯蔵燃

の方針を県が説明した。

書」を公開した。

同機構は一九八七年

示し、十九日の両会でもそ

議員全員協議会を開催、

県は今月十六日に県議会

う点に集約。県は二十七日 町村長会議と原子力政策懇 自治体であるむつ市の杉山 まで県内五か所で県民説明 出をいかに担保するかとい 課題は五十年後の同燃料搬 内で使用済燃料中間貯蔵施 は三村知事が直接県民から 青森県は十九日、青森市 出された。 までに搬出する担保があれ の品質保証体制は」(竹内亮 野辺地町長)、「住民への理 首長などが出席。「必要不可 町長)などの質問や意見が ば賛同する」(野坂充・横浜 勝俣社長と三村知事の間で 解活動の進捗状況は」(横浜 欠な施設と理解している 五十年後の搬出につい ·東北町長)、「五十年後 使用期間五十年をいか 事業計画で明確に示し

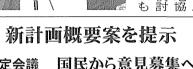
するなどの経緯 永久的貯蔵にな が説明された。 会でも委員から、 一方、政策懇話

民とのリスクコ 者や自治体と住 搬出先を明記し らない確約が可 た協定書が必要 能か、五十年後の

法に則り適切に審査すると 済産業省は事業許可の段階 ミュニケーションの構築 想定外トラブルへの対

できないか、との提案を た。また、十年毎に立地協 する意見や質問が出され 定書を更新する方法を検討 策、ヒューマンエラー対策、 風評被害への対応などに関





の説明会を実施 でに百二十四回

要版「新計画のあり方(案)」

所の安全を検証するため立 国民地域社会との共生な の養成及び確保・原子力と 電源開発副社

田

肉問題への対応などについ 質保証は確認された」と述 六人に説明。担当者らは「品 て県や同原子力発電所が立 た。県は東電からのヒア 1号機は定期検査で作業 する。六月二十九日の株主 資源エネルギー庁次長)が 野正司取締役は常務に昇格 就任するとともに、沢部清 /事を内定した。 また、 秦 電源開発は二十三日開催

川田副社長は退任 元エネ庁次長

タブロイド版。

三月までの一年間の内外の 本版が完成しました。二〇 原子力界の動きが一冊にコ 〇四年四月から二〇〇五年 八年度(二〇〇四年度) 原産新 原子力産業新聞の平成十 度合本を発売 閳 平成 合 で希望の方は早めにお申込ご希望の方は早めにおりごのでで、限定販売のため、で希望の方は早めにおりで希望の方は早めにおりで希望の方は早めにおりで希望の方は早めにおりで希望の方は早めにおりで希望の方は早めにおりでるいろのではでるいのではでるのではでるいのではでるいのではでるいのではでるのではでるいのではでるいのではでるのでは<l 万三千円(消費稅込、

パクトに収録されていま

員会は二十 を開催、 事務局が次 とともに、 性確保など ルトニウム **삗策定会議** 企議論する 求められる基本的方向とし て、原子力活動の基盤整備、 整理した次期長計の概要版 発、国際社会への貢献の四 へ材養成、 国際問題などを 同案は、これまで審議し

基盤整備では安全の確 各柱の項目毎 原子力研究開

性では、六ヶ所再処理工場 プルトニウム利用の透明

あり方」を公表し広く意見 取りまとめるが、「新計画の 方·大型研究開発施設·知 までに次期長計を最終的に 力産業の国際展開など。 原子力委員会では十一月 原子力利用ではエネル 環境調査報告書九十冊 分予定地選定の役割 り②岩石強度など物理 の五十二冊。全国レベル 境調査)」の役割を担っ 価するための調査(地 と「地質環境等の適性 え、現在、「地層処分技 層など天然現象ーなど 性③地下水の動き④地 ①地層の地下の空間的 る。今回公開したのは 確立を目指した研究開 の化学的特徴⑤火山や

処分技術に関する研究 冊もすでに公開済で、 のがあるが、今年八月 途に公開を予定してい 送価しる。目も開層八

# KCPC

4は仏が受注

(3番)

原子力関連機器・装置の信頼を誇る KCPCはお客様の種々のニーズに対して 高い技術と長い実績でお応えしております。

キャスク関係 燃料取扱装置関係 核燃料再処理機器関係 放射性廃棄物処理装置

MOX燃料製造設備 ホットラボ・セル関係 照射装置関係 原子力周辺機器関係

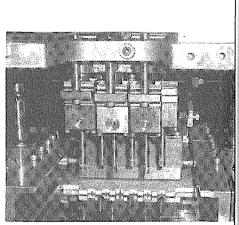
を活下的拡化の地て質を発術をにま断水特が、内質い環評しの終処

上記の設計・製作・据付・試運転

未来へ挑戦するKCPC

■本社工場 ☎ 06-6488-2501 ■東京支店 ☎ 03-3837-1831 E-mail:tokyo @ kcpc.co.jp

ファックス 06-6488-5800 ファックス 03-3837-1970



MOX用レシプロ式プレス機

原子力 営業品目

トシステム)▽池島義昭(原

設備技術検査協会)▽若菜

度化に関する研究では、

んに対する放射線治療の高

報告内容は三つのテーマ

原子力産業に必要な厚みの

的に検討する方針。また次

会(仮称)を設置し重点的

世代軽水炉の開発について

世界市場を見据えデ

一への期待、第二再処理工場、

一などを審議する。

議定書での原子力の取扱い

議する予定。来年六月には

部会報告書をまとめる。

など骨太の政策を中心に審

に向けた戦略、ポスト京都

原子力輸出

BR、電力自由化と原子力

クル関連では新法人の役割

な審議を予定。核燃料サイ

高い石油時代

1

原子力学会・部会 マにシンポ うち自由化と原子力に関し 力産業のあり方など。この

計画の改訂、併置処分、単

一返還の取扱いなどがテー

論を開始したいとしてい 実用化を目差した道筋の議

議し、年末から来年五月に

育成、国際関連を中心に審 棄物関連、技術開発、人材

FBRでは二〇五〇年頃の 担の考え方などを審議し、

のペースで開催、

、年内は廃

文

七月中旬から月一回程度

的推進、技術開発の戦略的

り得るプラント開発につい

FBRに関する官民役割分

原子

て検討する意向。

ては年末を目途に企画小委

(第三種郵便物認可)

同表彰は、原子力・関連事 れ、二十二名が表彰された。 千代田区のホテルで行わ ルギー安全実務功労者表彰 (二写真)が十九日、東京・ に長年従事し、 その安全

05 一〇〇五年度原子力エネ 年度安全実務功労者を表彰

子力エネルギー安全月間」 の確保、向上に功績のあっ 事業の一環として実施され するもの。毎年五月の「原 た人を経済産業大臣が表彰 賞者に対して、「原子力の安 **産業大臣の式辞を代読。受 産業副大臣が中川昭一経済** 式典では、保坂三蔵経済

赤城氏(東芝システシム)ら22名が受賞

えて、一現場での目に見える ことに深い尊敬の念を捧げ たい」と祝辞を述べた。加

安全文化の醸成に多大な貢 進の育成などへの期待を示 献をされた」と讃えるとと 全を最重要の目標と考え、 原子力安全の向上の もって安全文化を築き上げ く若い人々に指導、 てもらいたいと述べた。 発電技術協会会長は、身を ルギー安全月間推進委員会 模範」として原子力の安全 **真献を求めた。原子力エネ** ▽赤城信幸(東芝プラン 信頼性向上へさらなる 作所) ▽宮原積 (日立製作 (九州電力) ▽仲村盛和 (G (原研)▽岸守樂(中電プラ ▽菅野進(東芝)▽木﨑實 所) ▽山口雅也 (ヒューマ NFJ)▽三浦同郎(日立喫 ント)▽工藤康一(東北電 電環境エンジニアリング) イクル機構)▽金川岑生(東 ナーサービス) ▽立川義博

部会長に田中知・東大院教授

保」を取りまとめたが、今 Rの開発体制、電力自由化 会長には田中知・東京大学 最終処分などがテーマ。 部 と原子力の両立、廃棄物の 維持、次世代軽水炉やFB **人学院教授が就任の予定。** 主要な審議事項は原子力 「原子力の技術基盤の確 月に設置され、同十月に 原子力部会は二〇〇一年 四年ぶりに再開する。 理・リサイクル部会は六月 十三日、若狭湾エネルギー ファクトスタンダードにな は テ 日本原子力学会の再処

連の四項目。原子力発電で 一て原子力学術界から発信し 一の前提が変わろうとしてい の変化にどう備えるか」を る今、「日本の備え」につい 研究センター会場ホール 石油が支えた豊かな生活 「敦賀エネルギーセミ

どう変えるか?」では、座長 パネルディスカッション「備 に児嶋福井大学学長、パネ 原子力委員)の講演に加え、

サービス)▽植田晴雄(サイ クル機構)▽大澤豊(北電興 2-6677)まで。 報告会]を開催 研究助成総合

た。また来賓として出席し

た松浦祥次郎原子力安全委

ら、第九回「医用原子力技術 子力技術に関する研究の推 高度先端技術である医用原 的で実施しているもの。 進を図り、その研究ならび で開催する。同研究助成は、 会」を東京新橋の航空会館 に関する研究助成総合報告 に若手研究者を支援する目 医用原子力技術研究振興 浜

-クレオニクス・ウィーク」5 月 19 日号

日本語版へッドライン

(中国) CNNC、2020 年までに30 基新設と発表

DOE、新設原子炉への奨励策を手控え

サザン社、新規炉を将来の選択肢と見なす

ITER 誘致断念報道めぐり波紋

新規炉建設の気運高まる

所の号機(BWR、百十万 中部電力の浜岡原子力発電 り約四か月振りに原子炉を 定期検査を実施していた、 ₩)が、二十五日午後よ 月十四日から第十三回 整運転を開 畄 3 25日から 号 が

授)②核燃料サイクルと高 く乏しい石油時代がくる ラントエンジニアリング) ポスター展示で構成。①高 ようというもので、またそ 速増殖炉をしつかりと推進 (石井吉徳・富山国際大学教 ルディスカッションおよび、 の備えにおける「もんじゅの 同セミナーは、講演、パネ リストに石井吉徳氏、竹内 . tokai. jaeri. go. j で、見学会の申込みは五月 名。当日参加も受付ける。 哲夫氏、木原茂豪·敦賀青年 街) (morita@procsafe 学会再処理・リサイクル部 よび見学会の問合せは、同 じゅ見学会」も開催の予定 加も可能。定員は三百五十 会議所理事長および学生が また、十四日には、「もん FAX 029-28

T) 用加速器の開発に関す る研究では、二・五MeV

応を用いたBNCTに必要 陽子による了い(p'n)反 瘍に対するRI治療の現状 の研究について報告する。 な減速体系及び加速器性能 また、特別講演「悪性腫

Nucleonics Week ----

(電話03-3504-3 同財団総務部

ニアリング)マ小野瀬窓(サ 業) ▽岡村政治 (四電エンジ

04-1390) まで 961、FAX03-35 馬大学大学院教授)を行う。

せ法を用いて」と題して報 告。中性子捕捉療法(BZC CT、MRI 重ね合わ

すアテロームの 画像所見 G―PET で陽性像を示 合に関する研究では、「FD 腐食割れの予防保全対策 査を受け、点検を終了する などが行われていた。

ピーニング工事ほか、応力 ②原子炉圧力容器底部の 転において設備の点検や検 ロッド工法による補修工事 今後同3号機は、調整運

画班【電話03-6734 件を満たすことが必要。 HA (http://www.mex (同日の消印有効)。問合せ かの経験・専門性を有する 験を受ける場合と同様の条 人。なお、国家公務員採用試 応募締切りは六月二十日 ーのいずり

メニューに加え、①ひび割 シュラウドについて、タイ れが確認されている炉心 では燃料交換などの通常の 今回の定検で、同3号機 採用予定人数は若干名。 は高等専門学校において理 従事③原子力関連業務に七 規の課程を修めて卒業し 原子力関連業務に五年以上 学もしくは工学に関する正 に規程する短期大学もしく

クトロスコピーと、粒子線を

る研究②超高磁場MRスペ

度変調放射線治療に関する る放射線治療の開発③強

機能画像と形態画像の融

策、核物質防護対策等を行 なう同省職員を募集してい 設の検査、安全審査、防災対 文部科学省は、原子力施

職 員 を 募 集

科 省 が

三年以上従事②学校教育法 関する正規の課程を修めて は、①学校教育法に規定す たは〇六年四月。応募資格 おいて理学もしくは工学に 採用予定日は〇五年十月ま る大学(短期大学を除く)に

### 開催のご案内

t. go. jp/) に応募要領な

## 受験に最適!!

# 第2種 講習会‧開催要項

期 日:平成17年6月27日(月)~7月1日(金) 会 場:原産・会議室(港区芝大門)

参加費:50,400円(会員外58,800円) (税込み)(但し、テキスト(「密封線源の基礎」)、

法令集、問題集を含む、昼食付)

### 第1種講習会

期 日:平成17年7月11日(月)~7月15日(金) 参加費(税込み):53,550円(会員外61,950円) (税込み)(但し、テキスト(「放射線取扱の基礎」)、 法令集、問題集を含む、昼食付)

〈プログラム〉

	9:00 12:3	0	13:30 17:00	
6/27(月)	生物学(放医研・笠井清美氏)	昼食	密封線源(首都大学東京·片田 元己氏)	
28火	物理学(高エネ加速器研究機構・川上宏金氏)	"	物理学(川上氏)	
29(水)	法 令(理研・滝 剣朗氏)	"	法 令(滝氏)	
30(木)	測定技術(原研・田島 好弘氏)	"	測定技術(田島氏)	
7/ 1(金)	管理技術(原研·角田 昌彦氏)	"	管理技術(角田氏)	

\*案内状送付します。

http://www.jaif.or.jp

日本原子力産業会議·計画推進本部 〒105-8605東京都港区芝大門1-2-13 第一丁子家ビル5F (03)5777 - 0752

(3)

米国で最も著名な環境保

の懸念の、直接の帰結だ

「エンバイロメンタル・

注・建設されてから三十一

ィフェンス」のF・クラッ

東省に建設を計画している嶺澳3、

4号機の一次系と二次系をそれぞれ受注し

仏原子炉メーカーのアレバと電力機器メーカーのアルストム社は、

中国が広

AEAS

関する契約を結んでおり、嶺澳原子力発電所は、

四月には仏電力公社(EDF)

が同る、 1

4の試験・立ち上げに

内 陸

部

2号機に続き、3、

機も仏グループが受注することとなった。

中国の国務院

# 「環境団はが態度を変化

原子力見直しの機運 の反対者が 日刊紙 国で、 叫ばれる米 電の復活が 台ズ」紙が、 コークタイ - 五日号に 古くから ュー 原子力発 主要

の態度を軟化させる」と グ」の創設者であり、テク を示すものだ。 ことで、従来、反原子力で 護主義者数名が、 者の間で長年タブーだった めた。これは環境保護主義 再検討すべきだと発言し始 化の解決策として原子力を ヘロジー・レビュー五月号 ボール・アース・カタロ 一枚岩だった主流派の壁 ひびが入り始めたこと 地球温暖

同論説の概要を紹介する。 の記事「環境の相続人」の 用が引き起こす地球温暖化 著者でもあるS・ブランド い」と述べる。 ネルギーとして、 一効率を高め、

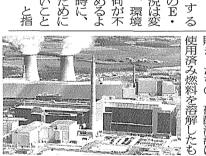
わずかな量にしかならな 風力などを取り入れても、 明されるにつれて、石油や 的なつながりが科学的に証 出の増加と気候変動の直接 石炭などの燃料を脅威とし てみなすようになってい これらを全部足しても、 環境派は、二酸化炭素排 |とし、「このギャップを ブランド氏は、エネル 、太陽光や 脱炭素工 なく、 は至らないが、 安全、

のチェルノブイリ事故以 の間で熾烈な論争を巻き起 の変化は、環境保護主義者 を全面的に否定するのでは プ専務理事などの主流派 TMI事故や一九八六年 原子力を認めるまでに セキュリティ

国で最後の原子炉が発 討すべきだと強調してい 米国は原子力の拡大と とうした主流派の意識 核拡散等の問題を 原子力技術 があるという声も多い。北 承認を得、 支援する根拠はどこにある 朝鮮やイランなどの政府が 器の拡散につながる可能性 すぎるとの考えもある。 建設するコストは高くなり 幹部の中にも、 している。また、電力会社 電力のおよそ二〇%を供給 反対意見の中では、 原子力発電所を 現在、 規制機関の 政府からの うとする。 関する論争はさらに激化す かとも問う。 た路線の変更は難しいだろ ると見ており、

「気候変動に関

気候変動への対処のために うになっていると同時に、 可能か、現実を見つめるよ クラウセン氏は、「状況は変 行わなければならないこと わりつつある」とし、 ピュー・センター」 何が可能で何が不 Ø E



高度な技術・豊富な実績

八十三立方はの硝酸溶液が で配管が破断、同セル床に 処理工程にある清澄セル内 S)でレベル三と判定した。 子力事象評価尺度(INE これは、 THORPの 前 る。これに伴いTHORP 設検査局(NII)による 今年四月に設立。 は運転を中止している。 収方法などが検討されてい たもので、 ラで検査して漏洩がわかっ ポンド(千百億円) 円)の予算のうち五・六億 除染・廃止措置を行うため 原因調査が行われているほ ORPの運転収益を充てる 一億ポンド(約四千三百億 NDAは、 漏洩した硝酸溶液の回 現在、原子力 (BNG) 原子力施設の 年間 はTH

同型の電気出力百万kW級 円)としている。 受注。受注額は と計装制御系を の原子炉一次系 kW蒸気タービ 一基で四億ユー 千万ユーロ アルストム (五百四十億 同社の百万 受注金額は 領澳3、 を所有する中国広東核電集 時には、アレバのA・ロー 湾1、2号機、 団公司 (CGZPC)等と 首相が今年四月に訪中した て受注活動を支援した。 号機に続く、 J=P・ラファラン首相な 今回の受注を巡っては、 仏政府首脳が前面に出 三回目の受注 領澳1、2

4号機の建設に関 江省で九基の原子力発電所 改革委員会の許可を受けて く他省にも送電する。 五景方kW。 原子力発電所は発電能力計 中国では現在広東省と浙 同省当局者によると、 同省南東部の白山市 省内だけでな 既に国家発展 新

一ている。 後十五年間に十数基の原子 給増加と環境対策のため今 や四川省にも立地を検討し が稼働中で、 によると、内陸部の湖南省

エネルギー供

国の酸化物燃料用の再処理 デコミッショニング機構 (NDA) に移管された英 O英 R T P H 一日付で原子力 セル内の で、四月十八日、配管破 施設THORP により施設内で硝酸溶液が 硝 酸漏

洩で 定 ると、セル内をテレビカソ ム、核分裂生成物質などがので、ウラン、プルトニウ 含まれている。セルはステ 施設を運転する英国原子

高砂熱学工業 原子力安全の一翼を担う

力発電所は、

世代の技術である米原子

全かつ経済的に貯蔵できる

ブランド氏は、

、原子力に

数十年続い

原子力施設の設計・施工・据付

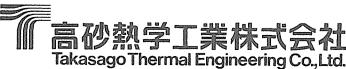
HVACシステム

○空調換気・給排水衛生システム ○放射性気体(液体)廃棄物の処理システム

その他設計・施工・製作・据付

○空気調和装置 ○クリーンルーム及び関連機器装置

○地域冷暖房施設 ○各種環境・熱工学システム



東京本店環境エネルギー部 東京都千代田区有楽町1-1-3 東京宝塚ビル7階 La (03) 5511-2061 〒100-0006

### 設する見通しになったと伝 北部の吉林省に内陸部では グハウス・三菱重工、 デーリーは、中国政府が東 付の中国英字紙、チャイナ・ アの三グループが入札して 仏グループ、米ウェスチン 承認。この四基に対しては、 と三門1、2号機の建設を 昨年七月、嶺澳3、 する技術援助契約に調印 でも原子力計 【北京十七日共同】十七日 中国紙が報道 の吉 林省 ロシ 画

Offices reporting to the Director General

VACANCY NOTICES

External Relations and Policy Officer (P-2) new 2005-07-11 **Department of Management** 

表したもの。アレバは、

運

アレバは十八日、アルス

ムは十六日にそれぞれ発

PWR、九十九万kW) 転中の領澳1、2(11写真、

仏グループとしては、

(百八億円)としている。

Translator (P-3) 2005-06-20

Department of Nuclear Sciences and Applications

Soil Scientist / Plant Nutritionist (P-4) new 2005-07-11 Research Scientist (P-3) 2005-07-04 Unit Head (P-4) 2005-07-11 Isotope Hydrologist (P-3) 2005-07-11 Research Scientist (P-3) new 2005-07-18

Department of Safeguards

Senior Safeguards Inspector (P-5) 2005-05-30 Senior Safeguards Inspector (P-5) 2005-05-30 Surveillance & Monitoring Specialist (P-4) 2005-06-06 Systems Analyst (P-4) 2005-06-07 Unit Head (P-5) 2005-06-13

Unit Head (P-5) 2005-06-17

Contract Management Officer (P-4) 2005-06-06

Department of Nuclear Energy

Section Head, Nuclear Energy
Section Head, Nuclear Power Technology Development Section (P-5) 2005-06-13
Librarian (P-2) 2005-06-06
Nuclear Engineer (P-4) 2005-06-06
Senior Energy/Nuclear Power Planner (P-5) 2005-06-13
Group Leader (P-4) 2005-06-13
Energy Systems Analyst (P-4) 2005-06-17
Nuclear Technology Specialist (P-3) 2005-06-20

Nuclear Technology Specialist (P-3) 2005-06-20 Energy Planner/Economist (P-3) 2005-07-11

Nuclear Information Specialist (P-2) 2005-06-06 Nuclear Engineer (P-4) 2005-07-04

Department of Nuclear Safety and Security
Unit Head (re-opened) (P-5) 2005-06-10
Action Plan Coordinator (P-5) new 2005-07-18

表記は、①局·室②ポスト③グレード(カッコ内)④応募締切日。詳細はIAEAのホームペー ジ(http://recruitment.iaea.org/phf/p\_vacancies.asp)参照のこと。IAEA 応募支援情報 については、原産ホームページ(www.jaif.or.jp)内「国際機関応募の勧め」もご覧下さい。

人々の安金な暮らしを支えます



"TOMYPURE"は富山薬品が製造する「高純度化学薬品」のロゴマークです。

## 原子力產業用高純度化学薬品

●PWR ケミカルシム用

●BWR S. L. C用

●安定同位体(1ºB、7Li、etc) ●同位体存在比の測定を受け賜ります。

●核燃料再処理用薬品



### 富山薬品工業株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-2-6 共同ビル(本町)

03-3242-5141(代)~7 03-3242-3166 FAX

http://www.tomypure.co.jp



祭立つて高い産業」といった、

固有の技術が寄せられてい

年頃には新規市場は久しぶ 画通りにいくと二〇一〇 着工基数に次ぐもので、

八一~八五年度の十一基の

で淘汰され、フラマトムA 業は、これまでの二十年間

NP社や日本メーカーなど

に限られてきているので、

これからも取替用資機材を

クエンド事業、核融合、軽

にどう取り組むか 第4章 事業の課題

サイクル、廃棄物等のバッ

これらをみると、燃料リ

との八基という数字は一九

第 1 章

原子力市場

# 五月十九日号一面既報のとおり、

のほど、原子力調査時報「我が国の原子力供給産業の現況と 日本原子力産業会議はこ

第四章に焦点を当て、その概要を紹介する。

第2章 産業の特質と事業の 原子力供給

企業がみる原子力

成り立たない事業」と指摘 カプラントなど一般施設の カプラントの建設期間が火 ている。その理由は、原子 原子力関連企業の多く 原子力事業の特徴の一 点からみて、原子力技術(産 たことが指摘されている。 率が他産業より高水準だっ 業)を先端的と考えている それでは企業は技術的観

ある。

原

と考えているのであろう ような技術・ノウハウが重要 事業を行うにあたって、どの 2-1-3 原子力の「コ ア技術」とは何か と、図五のように二〇〇

影響がでてしまうことから や予期せぬ出来事で大きな ーリスキーな事業」ともみら ある。(略)一回のトラブル れがちである」との理由で よって事業が大きく左右さ 回答で最も多かったのは、

原子力産業の違いを端的に 表しているようだ。 2-1-2 原子力技術は 「先端技術」か

その一つの根拠として原子 先端技術と呼ばれていた。 、かっては 験力」とは、長年の経験・実 とができる。ここでいう「経

建設と比べて非常に長期と 調査によれば、「先端的」あ のであろうか。アンケート 半々である。 るいは「そうではない」とみ ている企業は業種を問わず 第3章 今後の原子

は

まず既設プラントの保 方、輸出市場について

している市場

3-2 企業が期待

略

2013 年度

が着工になる計画である。

その既存の大型炉の主要機

設計による軽水炉である。

器(圧力容器上蓋、炉内構

の製造能力を有する西側企 造物、SG、タービンなど)

場もある。

なかでも期待されている市

ンジニアリング企業は放射

デコミショニング関係の市

るパフォーマンス向上のた

めの取組みである。

さらに将来的には、

現行

性廃棄物処理・処分関係と

とはいえ、

厳しい展望の

そのうち七〇%に相当する

プラントがいわゆる西側の

どちらかというと 業に聞いてみると、

数<sup>4</sup> 期<sub>3</sub>

2001

今後の市場の見方

は厳しいようである。

これから国策として取組み

が必要とされている分野が

略

〇三年十二月末現在)で、

であるが、実際に企 昇する市場見通し

2003

(注)-2003年度は実績。

2005

働している原子力発電プラ 要がある。現在、世界で稼 守・メンテナンス、取替需

り越えれば再び上

当面の厳しさを乗

原子力発電所着工見通し

2007

2009

前述したように、

ントは四百三十四基(二〇

れは「予測できない要因に 業」としてみられている。そ が届かない要因が多い産 また原子力は「企業努力

(第 種郵便物認可) なるためである。

つとして「計画性がないと

業(事業)をどう捉えてい の事業・技術的特質 2-1-1 企業は原子力産

画は、電気事業者の「二〇 設計画しだいでは拡大へ 3-1 軽水炉市場 力市場の見通し 〇五年度供給計画」による 今後の新規プラントの計

~二〇〇五年度の五年間は PWR二基)という多数基 五年間は八基(BWR六基) 二〇〇六~二〇一〇年度の トムとなっているものの、 新規着工が二基しかなくボ

許認可や品質のハードルが 術、保全技術など各企業の と、炉心設計・解析、安全解 アンケート調査による 耐震設計、機器製造技 略

課題」を取りまとめ発表した。今号ではその中から、第二章~ ル性」「耐震性」「遠隔保守 子力事業

2-2-2 研究開発投資

2 - 2 - 1

厳しさ増す原

2-2

とりわけ「品質面」を強調し 記の特徴以上に一般産業と たものである。この点は上 理」など原子力固有の必須 「溶接等の施工」「放射線管 技術も指摘されている。

の対応と取引形態の変化

2-2-3 コスト低減へ

技術項目とは違った観点か らの回答が全体のおよそ八 方では、上記のような 製造メーカーの多くは、受 コスト低減要請に対して

概ね「品質保証・管理」と「経 験力」の二つに分類すると 割から寄せられている。そ れらの回答を整理すると、 や製作工程の効率化による の効率化、製作期間の集中 の合理化、先行プラントの よる調達品の多様化等で対 工程数低減、競争引合いに 設計資産を生かすなど設計 注量の確保に注力を払いつ 略

建設・工事企業では設計・

の積み重ねや人材をいう。 績に基づく技術・ノウハウ 企業の原子力事業 解析手法の高度化、工法改 減、アウトソーシングなど 労務費や材料購入費の削 競争原理導入による気

は実現している場合もあ つながる提案をして、一部 検査業務の改善、検査など の簡素化などコスト低減に また、元請けに対しては

メーカーの事業基盤が相当 2-2-4 とと数年間、 中堅以下の 出始めた撤退

フィルター、圧力容器、扉 バルブ、水処理設備、エア・

幅広い業種に及んでいる。

で要請に応えてきていると 主に企業内での合理化努力 など色々な形態でみられ やある製品製造からの撤退 とりわけ素材メーカーの撤 原子力事業からの完全撤退 方、堅調な保守・メンテ

後継者不在で撤退したケー の激減によって倒産したり ナンス市場を形成している も、原子力以外の工事受注 は少ないようである。もっと 工事企業では撤退した企業

略 各企業の今後の原子力事

素材・加工、電線ケーブル、 弱体化している。こうした 事業から撤退した企業は、 状況に耐えきれずに原子力

〜 チ、換気・空調設備など

業も存立 2-2-5

業が目立っている。 重なり、「現在、採算上、コス 業の展望をアンケート調査 止むなし」と考えている企 トダウンも限界」だとし、 低迷や原材料費の高騰等も な努力にも係らず、市場の 原子力事業からの撤退も たところ、社内での相当 継承 2 3 企業もある。

技術優位の企

2-3-2 不足感の強い年 2-3-1 減少する人員 齢層は二十~三十歳代 も人材が減少している業種

は、圧力容器の一体型鋳鍛 殊な放射線環境下で使用す 造している鉄鋼メーカーが 圧力容器をほぼ独占的に製 造技術によって、世界の大型 も存在する。軽水炉関係で な供給者となっている企業 的優位性を獲得して独占的 代表的である。 力によって、特定製品で技術 る各種機器・設備に対して 厳しい事業環境が続くな また研究開発機関等の特

人材、技術の維持・

と人数を維持している業種

ウの維持・継承

技術的優位性を持っている る

| 2-3-6 受注がどのくら

い途絶えると継承は困難か

数年は技術・ノウハウの維持 産業界全体としては、ここ

ている。これらの結果から、

じように「十~十五年」とみ

には差し迫って大きな問題

になることはないようであ

「一~二年」で経営的に厳し

素材・機器メーカーでは

あるいは「十年」という、ま い状況になるとする企業、

2-3-7 空洞化への懸念

- その影響は

だ比較的余裕のある企業も

2-3-3 技術・ノウハ 多く、二十~三十歳代の 員の不足を指摘している。 総じて五十歳代の人員が

全体的な取りまとめ・

素材メーカーは「ある程度

この点について、大部分の

可能」としているが、機器

メーカーと工事企業は「可

という企業も少なくない。

長めであり、「十~十五年」 る時期がメーカーよりやや 存度にもよるが、厳しくな 立っているのは、主に設計や一であろうか。

調査したところ、回答で目 との点についてアンケート

|工事があれば、原子力技術・|という。 また新規建設に参

ノウハウの継承は可能なの人している工事企業につい

ては、彼らの新規市場への依

がでてくるのであろう

野での高品質水準の製造・

がまずだめになる」からだ

る試みや、技能訓練や技能 認定制度、OBの活用など といった「暗黙知」をできる による対応が取られてい ベース化など「形式知」化す だけマニュアル化・データ に基づく設計技術、ノウハウ 多くの企業では人の経験 ら、原子力事業からの 方では先行きの不透明感か いる結果となっているが が何らかの形で取り組 維持・継承については、 も視野に入れ技術・ノ ケート調査でも多くの企業 欠如する可能性である。 能力などの技術・ノウハ

原子力技術・ノウハ

能」(ある程度も含む)と「困

難」とする企業が半々に分

境に備えているためか、同 建設企業もすでに厳しい環 略

よく知られているが、仮に がないと、技術・ノウハウの 2-3-4 経験がなくなると、具体的 維持・継承が難しいことは いった「ものづくり」の経験 対応技術力の懸念 新規の発電プラント建設の 実際の設計、製作、据付と 略 新規建設への されている。しかし当面は一間にわたって途絶えると日 みられる。 見通しではない。そう 受注が大幅に増えると 際の受注がないと難し 替は可能か ウの継承を行わない企業も 総じて暗黙知の継承 2-3-5 他の業務

略

企業のニーズへの対応に力 点が置かれ、自らが取引拡 とれまで継続的に取引する に二極化が進んでいる。 大を目指すといったマーケ に生産財産業であるので、 原子力供給産業は基本的 軽水炉の改良型炉や次世代 にはどのような技術的影響

とうという気運がプラント によって市場を開拓してい メーカーを中心にでてきて によって、企業自らの努力 ティング的思考は薄かった る原子力事業に対する自信 といってもよい。 での技術的習熟の蓄積によ その一つが既存炉に対す しかし一方では、これま の一環として、さらに国内 出は、直接的には市場拡大 る。 く、安全性・信頼性や経済 機能を持っている。輸出は である。産業界にとって輸 水素製造システム、海水淡 の発電市場ばかりでなく 市場の、谷・を埋める調整 子力用途の実現可能性もあ 水化システムなど新たな原 性を兼ね備えた我が国原子 企業利益のためだけでな 炉、FBR、核融合炉など 輸出」への取組みも重要 らい原子力では「品質」 重要視されるが、既述 費やされる」といわれるく の要求を満たすかに努力が われるが、原子力用はコス も求められるようになり、 ように近年ではコスト削減 いかに下げるかに努力が払 4-2 品質とコスト **いかにユーザー** 一般用は八割がコス 「品質もコスト削減も両方

競争力確保という国益にも 及させていくことを通じ カプラントを広く世界に普 は技術立国としての国際 なこととは捉えていない が重要」(電気事業者) はこの課題への対応は簡単

-3大型プロジ

他分|い。その理由として「技能者|見方である。 #Ուկ | の開発力維持

沿うことでもある。

れば原子力に類似した

いう

| 本で作れなくなるとする意

の低下によって、我が国の原

品質管理やトラブル対応力

ような事態になれば、主に

原子力産業が空洞化する

子力の信頼性を損なう可能

性があるというのが大方の

いと | ング調査では、十~二十年

| 答えている。 さらにヒアリ

あるが、大部分の企業は「四

~ 五年」 になると厳しいと

であ|見も中堅メーカー以下で多

性のとれた適切な方策を官 理的な規制等への取り組 取り上げなかった科学的合 のであれば、ある一定の原 ネルギーとして位置づける 民一体となって推進し、現 なども含め、さまざまな課 み、核燃料サイクルの確立 ておく必要がある。 在の厳しい状況を克服しつ むべき課題を明確にして、 題について、民間で取り組 子力技術力を国内に保持し 中長期的展望のもとに整合 むべき課題と官民で取り組 そのためには、本稿では 原子力を自立した国産工 ネルギーにかわって知的資 という財産をいろいろな産 ているわけで、その「技術」 は莫大な利益機会を内包し 力を維持・発展させ、国際 めにも、現在の原子力技術 らに大きく貢献していくた くると思われる。技術立国 分野でも、いずれは化石工 が、公益的観点からも重要 である我が国として、これ 維持している。エネルギー 業分野で築くことによっ る必要がある。よくいわれ 優位性を確保しておくこと 供給が世界の主流になって 素等のエネルギー源の安定 源(技術)による電力や水 て、我が国は経済的繁栄を るように、「技術」というの

が

長していく基盤を再構築